

## 環境学習絵本 e絵本

# eネコといっしょにくらべよう！昔と今



「e絵本（いいえほん）」は、子どもたちが楽しみながら環境やエネルギーのことが学べるように作成した絵本です。

昔の絵は、子どもたちの祖父母が同じ年頃だった昭和30年代を想定しています。絵には簡単な場面の説明と問いかけを記して、子どもたちが一人でも読めるようにしました。



わたしは「eネコ」、「えねこ」とよんでね。

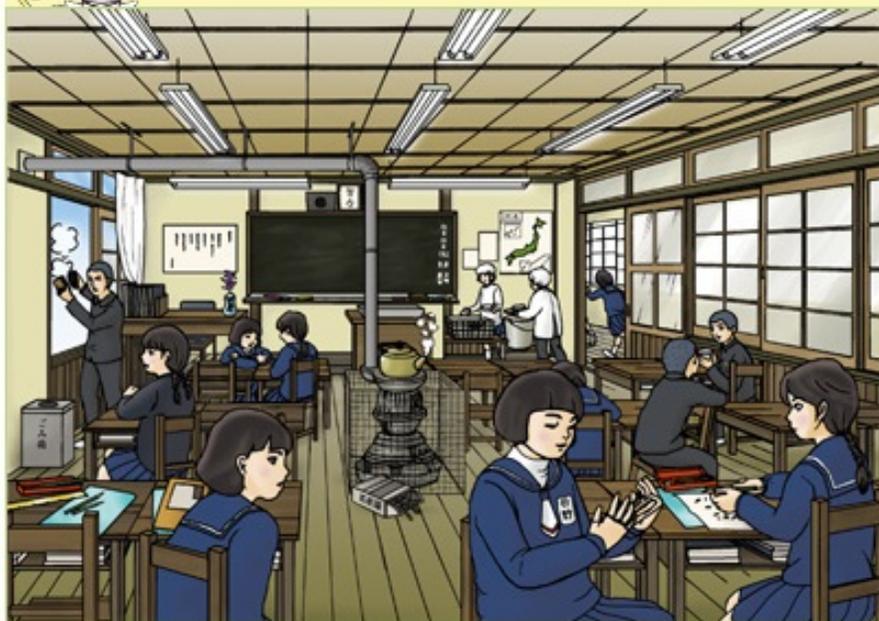
みなさんのおじいさんやおばあさんが子どものころは、  
どんな暮らしをしていたのでしょうか。

わたしといっしょに、タイムトラベルしましょう。  
今のみなさんのくらしとくらべてみてください。

▶ 1.教室へ行ってみよう

【1. 教室の場面 1】

**eネコの問い** 昔の教室だよ。給食が終わったよ。  
教室をどのようにあたためているのかな？



【1. 教室の場面 2】

**eネコの問い** こちらは今の教室だよ。昼休みをすごしているね。  
ゴミをへらすために、どうしているのかな？



▶ 内容説明のページへ

▶ 2.校庭で遊ぼう

【2.校庭の場面 1】

**eネコの問い** 昔の校庭だよ。外で元気に遊んでいるよ。  
何をして遊んでいるのかな？



【2.校庭の場面 2】

**eネコの問い** 今の校庭だよ。いろんな遊びをしているよ。  
どんな環境に良いことをしているのかな？



▶ 内容説明のページへ

▶ 3. 朝ごはんを食べよう

【3. 朝ごはんの場面 1】

**eネコの問い** 昔の朝の様子だよ。これから朝ごはんだよ。  
昔の道具をさがしてみよう。



【3. 朝ごはんの場面 2】

**eネコの問い** 今の朝の様子だよ。昔とすごく変わったね。  
電気を使っているところはどこかな？



▶ 内容説明のページへ

▶ 4.休みの日は何してる？

【4. 休みの日の場面 1】

eネコの問い

昔の休みの日だよ。家族でゆっくりすごしているよ。  
涼しくすごす工夫をさがしてみよう。



【4. 休みの日の場面 2】

eネコの問い

今の休みの日だよ。それぞれが自由にすごしている  
ね。  
省エネしているところはどこかな？



▶ 内容説明のページへ

▶ 5.町の様子を見てみよう

【5.町の様子 1】

**eネコの問い** 今の町の朝だよ。もう働いている人がいるね。  
人にやさしいところをさがしてみよう。



【5.町の様子 2】

**eネコの問い** 子どもたちが、安全に気をつけて登校しているよ。  
環境に良いところはどこかな？



▶ 内容説明のページへ

▶ 6.買い物に行こう

【6. 買い物の場面 1】

**eネコの問い** 今の買い物の様子だよ。夕方の八百屋さんの店先だね。

ね。  
どんな話をしているのかな。



【6. 買い物の場面 2】

**eネコの問い** 家族で夜にショッピングセンターに来たよ。  
八百屋とショッピングセンターのちがいは何かな？



▶ 内容説明のページへ

▶ 7.田植えのじゅんぴをしているよ

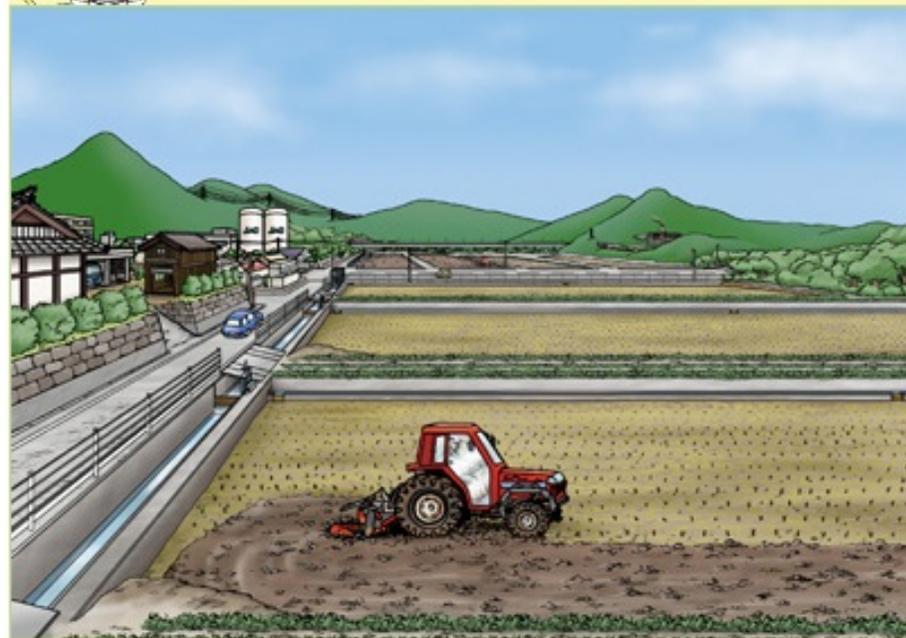
【7.田植えの場面 1】

eネコの問い 昔の田んぼだよ。もうすぐ田植えの時期だね。  
どんな道具を使っているのかな？



【7.田植えの場面 2】

eネコの問い 今の田んぼだよ。土をたがやしているよ。  
昔とどこが変わったのかな？



▶ 内容説明のページへ

▶ 8.リユース・リサイクルも大切だよ

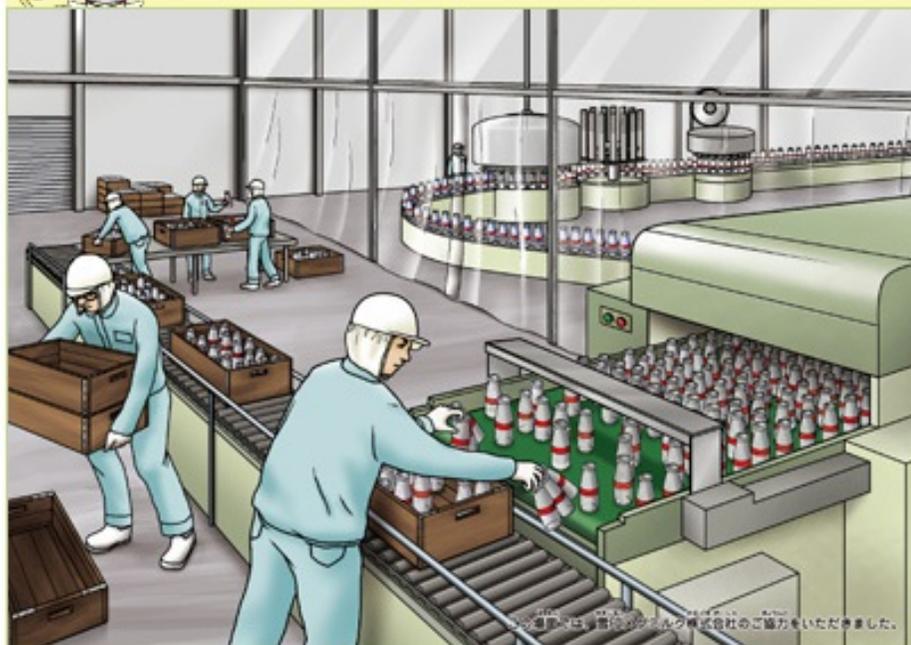
【8.リユース・リサイクルの場面 1】

eネコの問い



昔の牛乳工場だよ。使い終わった牛乳ビンが工場に返ってきたよ。

身の回りでくりかえし使っている(リユースしている)ものをさがしてみよう。



【8.リユース・リサイクルの場面 2】

eネコの問い



今の食品トレー工場だよ。返ってきたトレーを分別しているよ。

リサイクルに出すときに、気をつけることは何でしょう。



▶ 内容説明のページへ

☑ e 絵本全ページ ▶こちら

☑ e 絵本の内容説明 ▶こちら

(e 絵本を使った事例を紹介しています)

☑ 教材学習との関連 ▶こちら

☑ 活 用 例 ▶こちら





え ね こ  
eネコといっしょに

くらべよう!

むかし

いま

昔と今

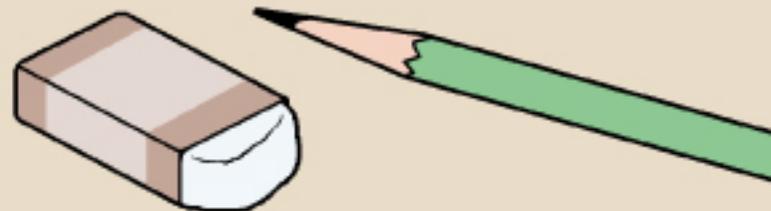


かんきょうがくしゅう えほん いい えほん

— 環境学習絵本「e絵本」 —



わたしは「eネコ」、  
「えねこ」とよんでね。



みなさんのおじいさんや  
おばあさんが子どものころは、  
どんな暮らしを  
していたのでしょうか。

わたしといっしょに、  
タイムトラベルしましょう。  
いま  
今のみなさんの暮らしと  
くらべてみてください。

きょうしつ い  
1. 教室へ行ってみよう



こうてい あそ  
2. 校庭で遊ぼう



あさ た  
3. 朝ごはんを食べよう



やす ひ なに  
4. 休みの日は何してる?



まち よう す み  
5. 町の様子を見てみよう



か もの い  
6. 買い物に行こう



た う  
7. 田植えのじゅんぴをしているよ



8. リユース、リサイクルも大切だよ たいせつ



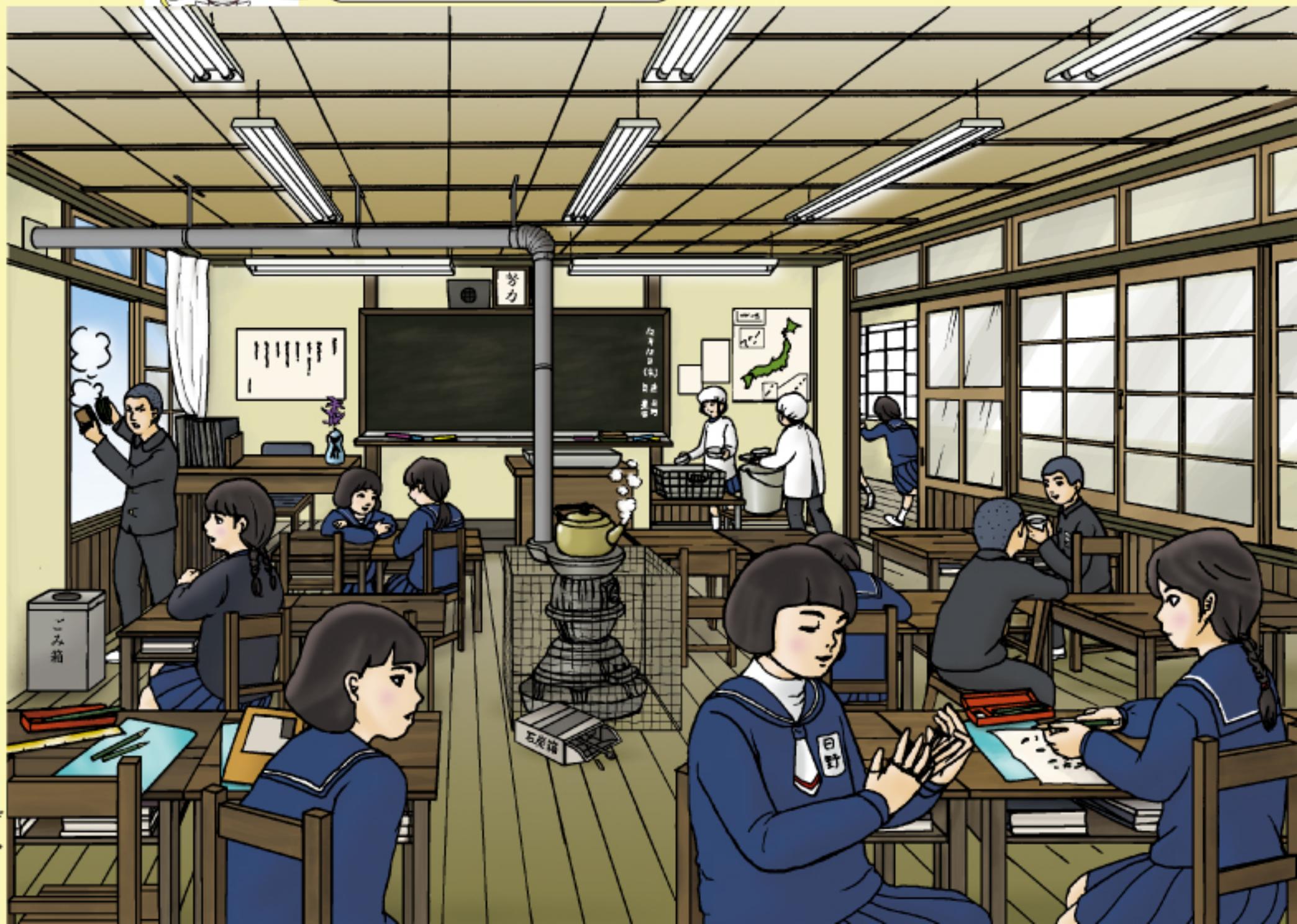
好きなところから行ってみよう!



# 1. 教室



むかし きょうしつ きょうしつ 昔の教室だよ。給食が終わったよ。

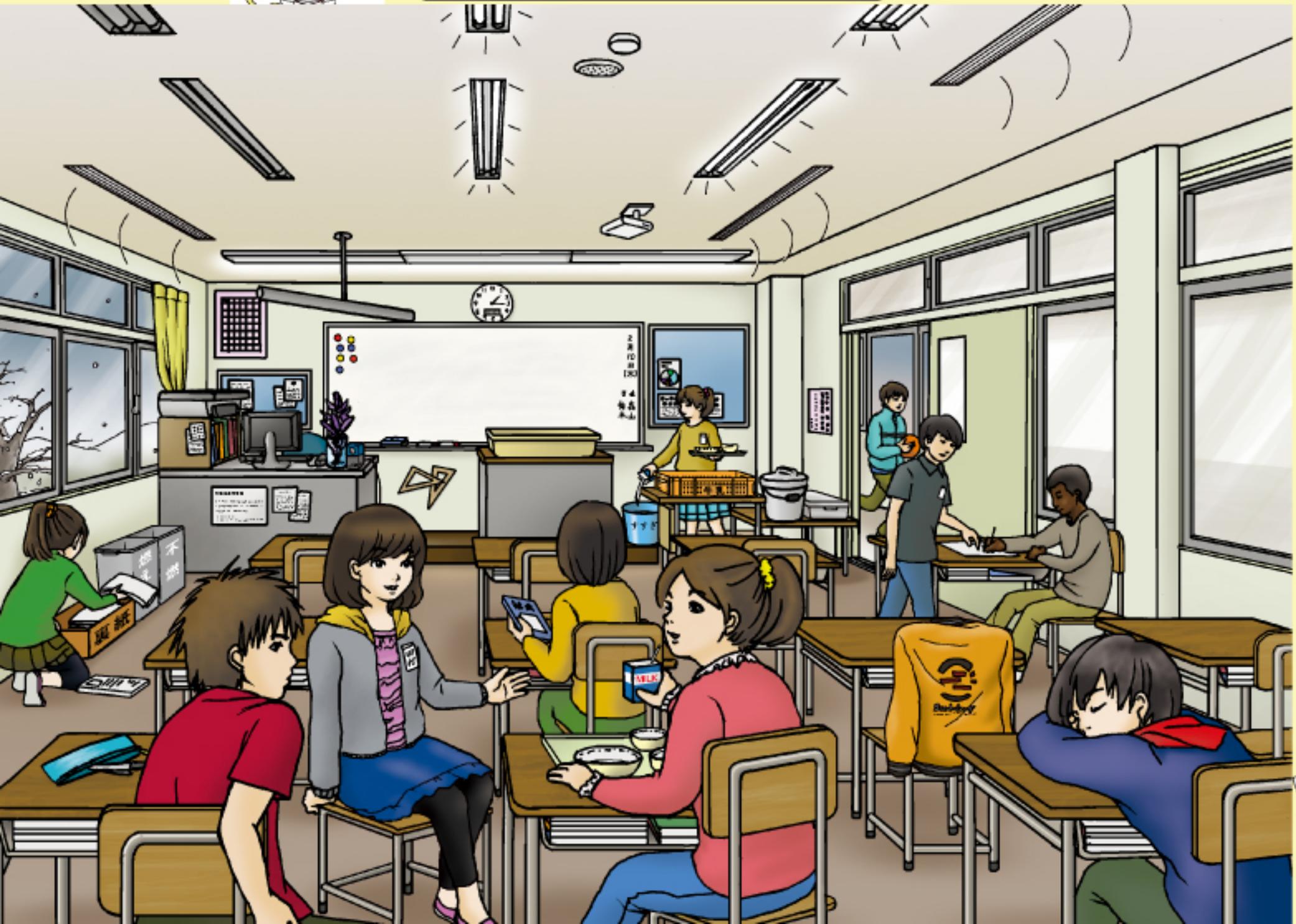


教室をどのようにあたためているのかな？





こちらは今の教室だよ。昼休みをすごしているね。



「ミ」をへらすために、「ト」はどうしているのかな？



## 2. 校庭



おかし ころでい せと げんき あそ  
昔の校庭だよ。外で元気に遊んでいるよ。



何を  
して遊  
んでいる  
のかな？





今の校庭だよ。いろんな遊びをしているよ。



どんな環境に良いことをしているのかな。



### 3. 朝ごはん



おかし おお おす  
昔の朝の様子だよ。これから朝ごはんだよ。

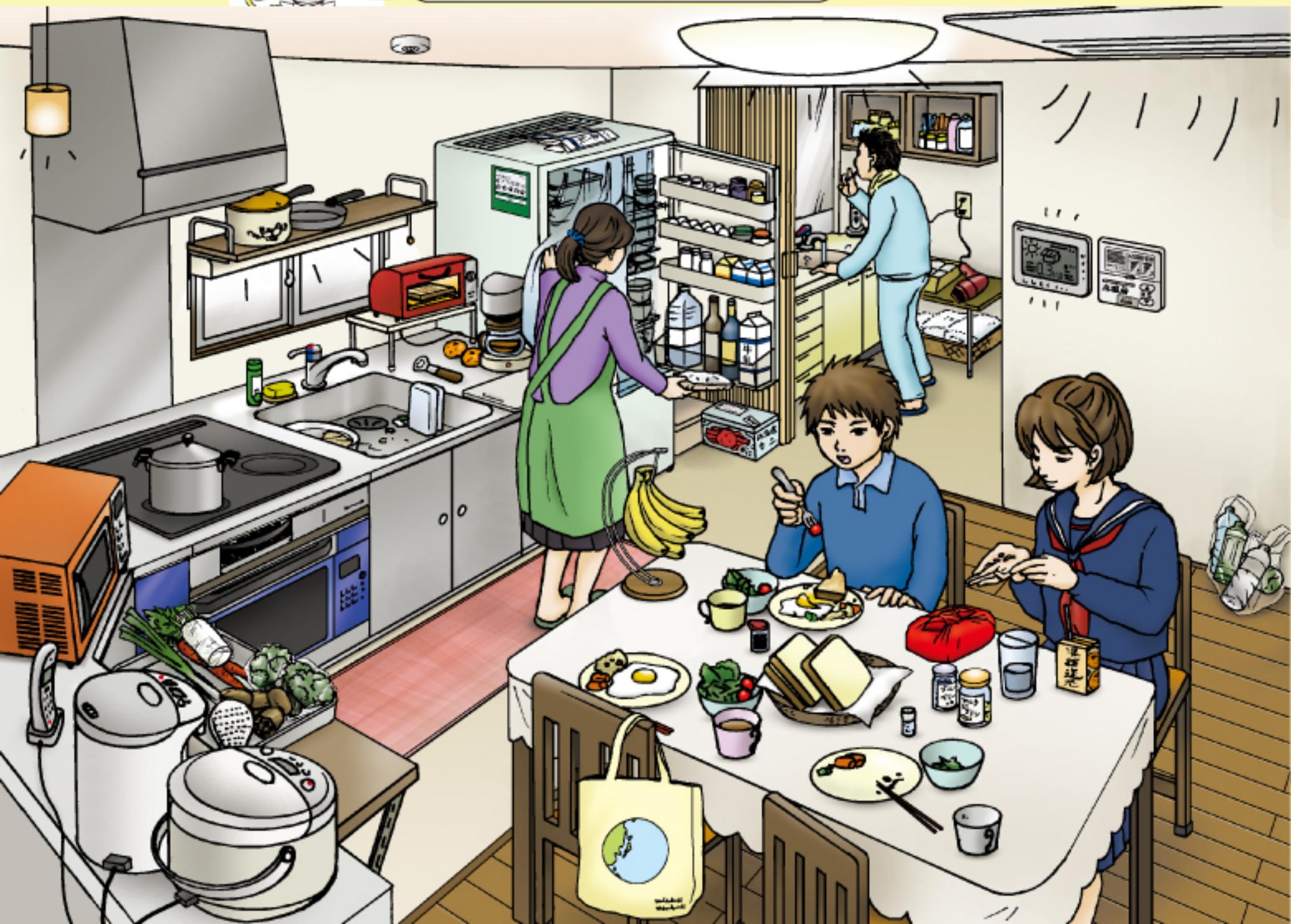


昔の道具をさがしてみよう。





い 朝 よ す か し か  
今の朝の様子だよ。昔とすごく変わったね。



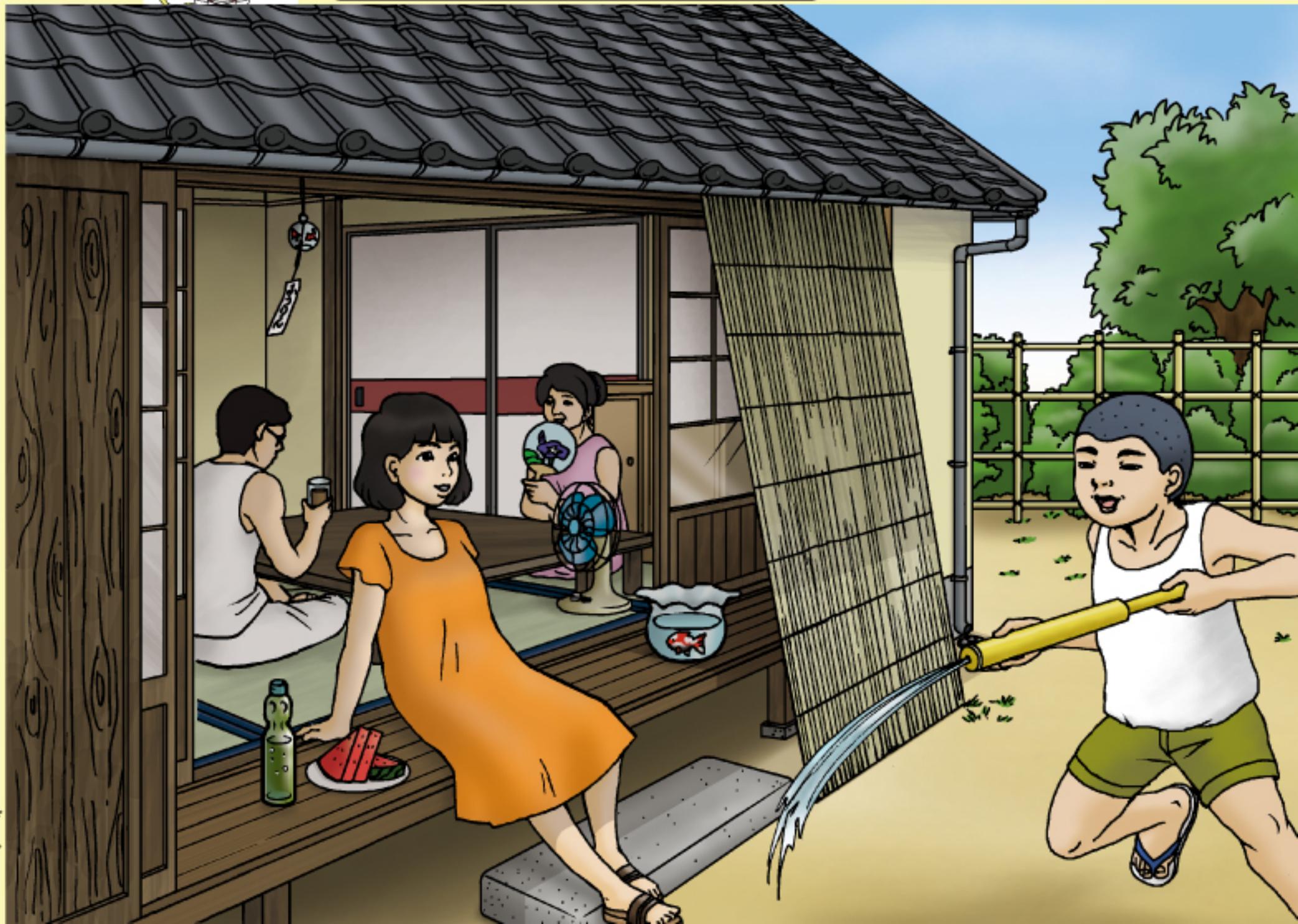
電 気 を 使 っ て い る エ ン ー ژی は 何 かな？



# 4. 休みの日



おかし やす ひ  
昔の休みの日だよ。家族でゆっくりすごしているよ。



涼しくすごすごす工夫をさがしてみよう。





今の休みの日だよ。それぞれが自由にすごしているね。



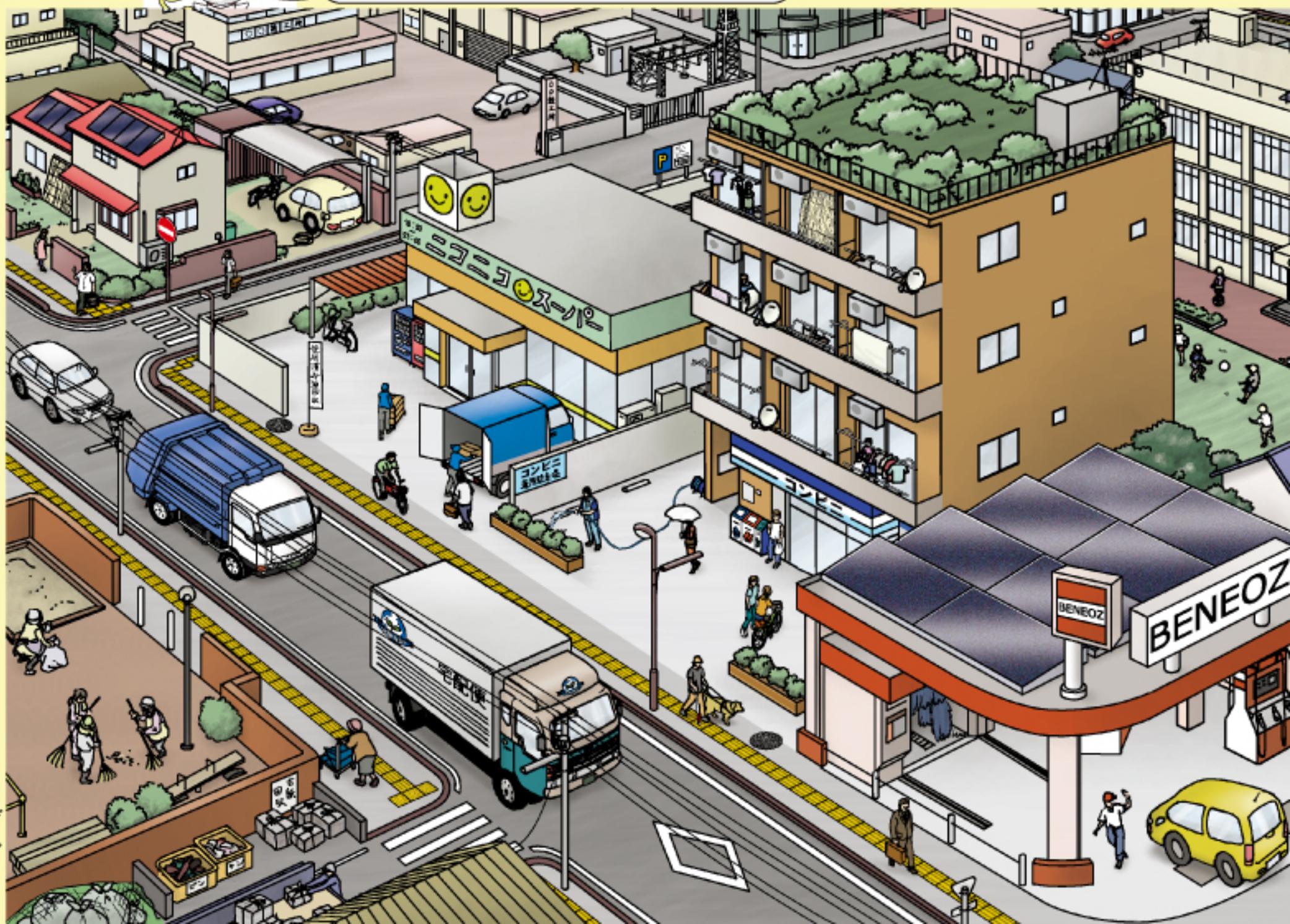
省エネってどうするの？



# 5. 町の様子



いま 町の 朝だよ。もう働いている人がいるね。

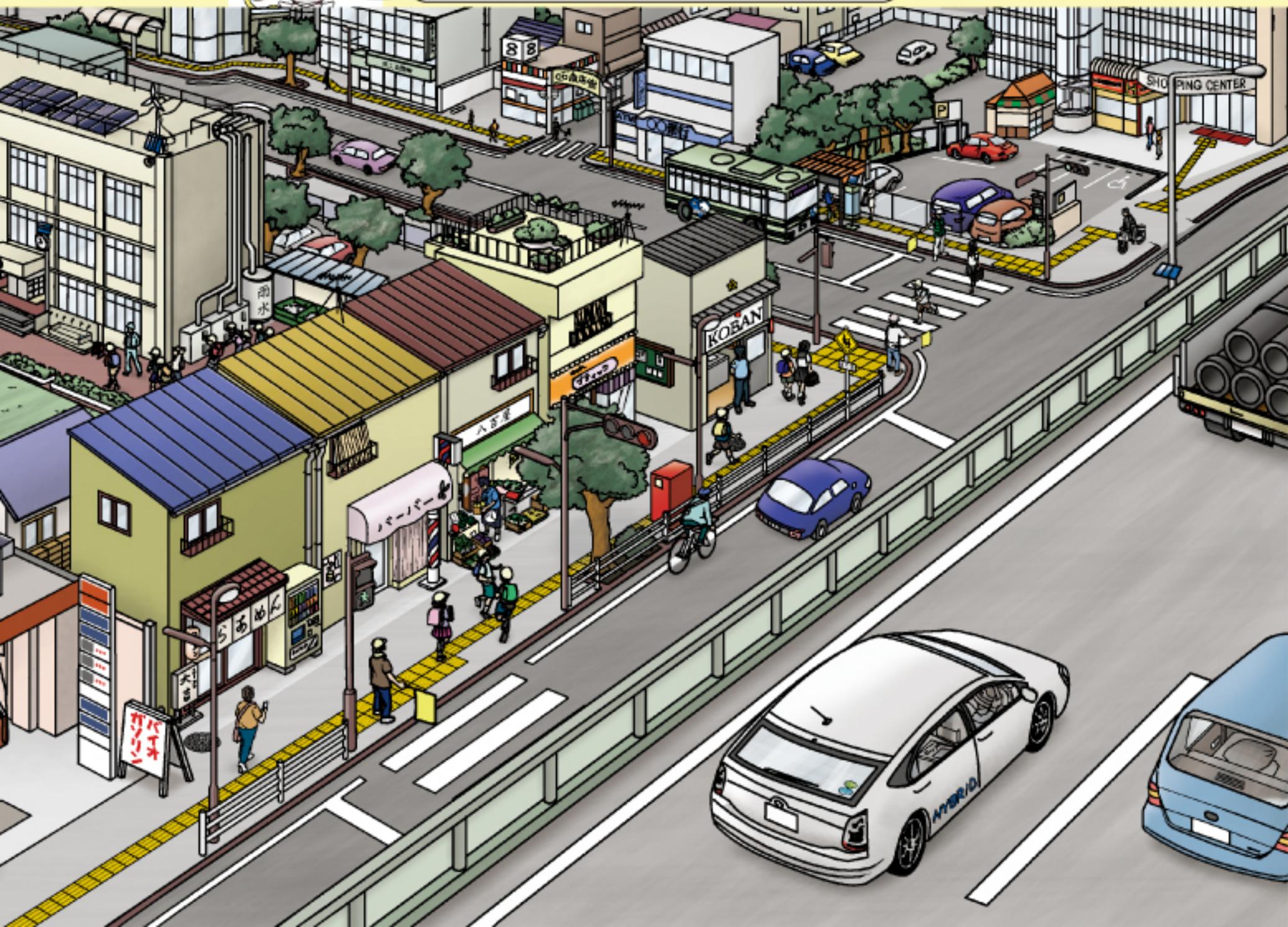


人がやさしいところをさがしてみよう。





子どもたちが、安全に気がつけて登校しているよ。



環境に良いクルマとはどんなクルマかな？



6. 買い物



今の買い物の様子だよ。夕方の八百屋さんの店先だね。



どんな話をしているのかな。





家族で夜にショッピングセンターに来たよ。



八百屋とショッピングセンターのちがいは何かな？



# 7. 田植え



昔の田んぼだよ。もうすぐ田植えの時期だね。



どんな道具を使っているのかな。



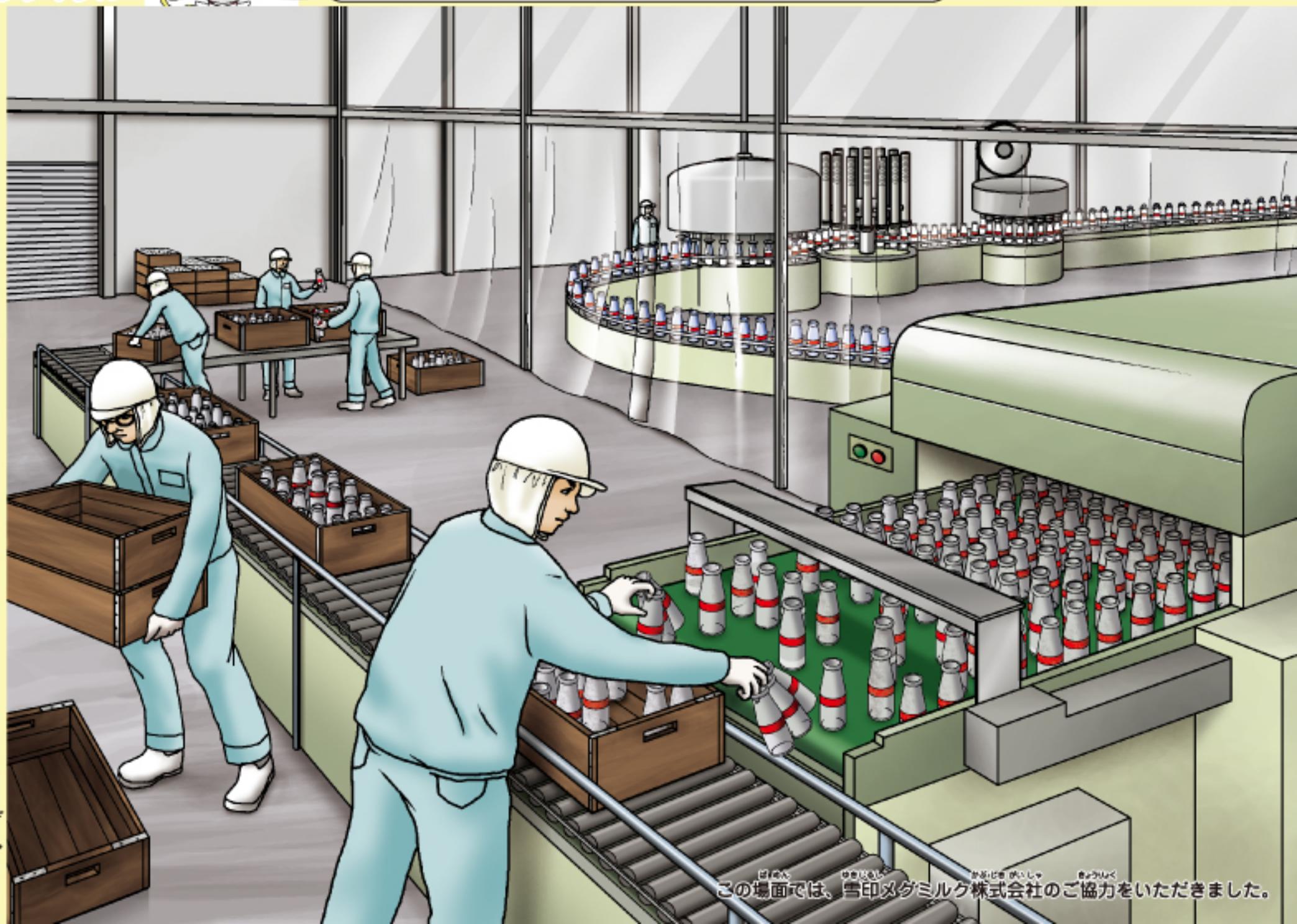


# 8. リユース・リサイクル



かし せうごう こうじょう つか せ せうごう こうじょう かん  
昔の牛乳工場だよ。使い終わった牛乳ピンが工場に返ってきたよ。

身の回りでくりかえし使っている(リユースしている)ものをさがしてみよう。



この場面では、雪印メグミルク株式会社のご協力をいただきました。

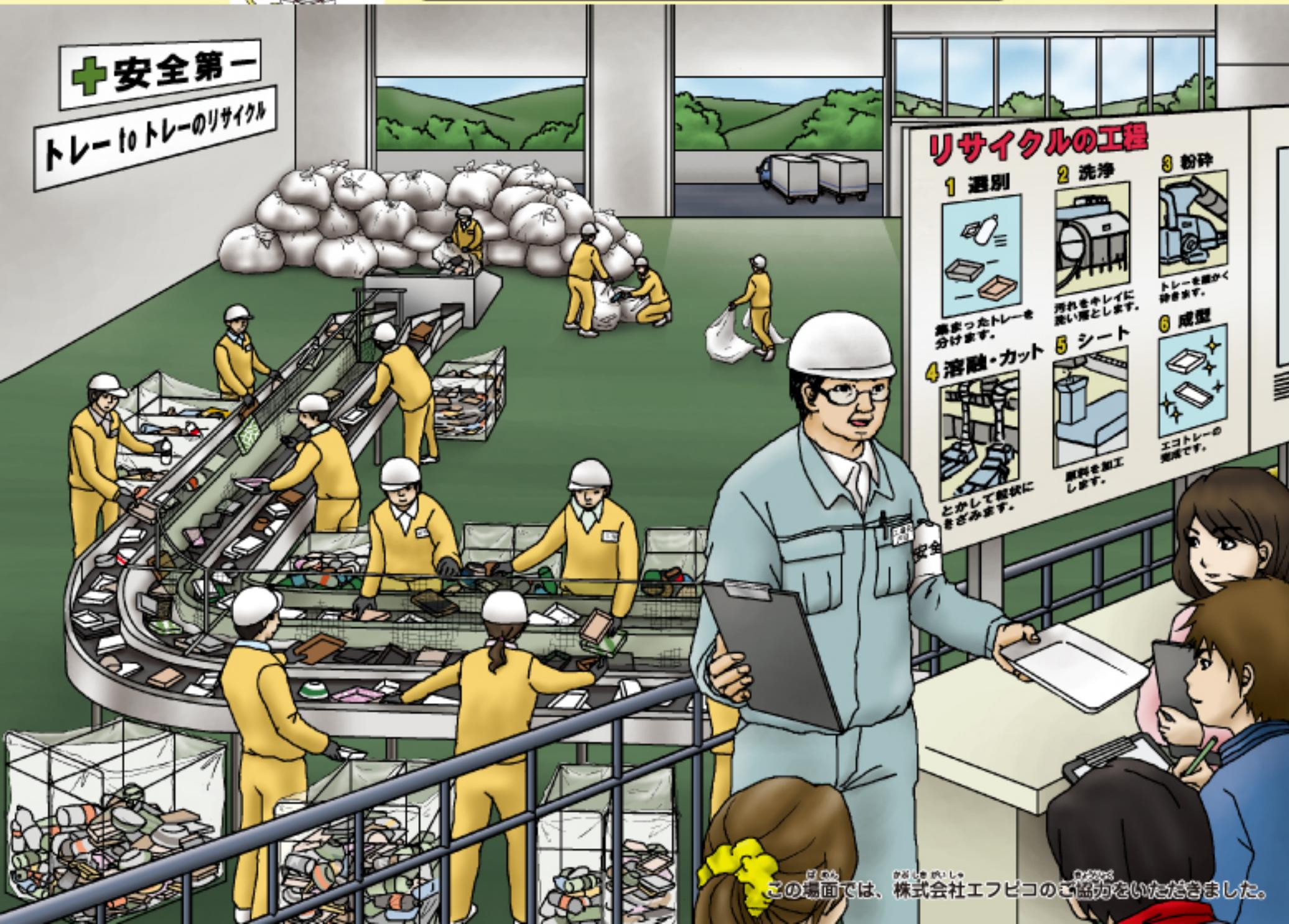




いま いま 食品トレー工場だよ。返ってきたトレーを分別しているよ。

**安全第一**

トレー10トレーのリサイクル



### リサイクルの工程

1 選別



集まったトレーを  
分けまます。

2 洗浄



汚れをキレイに  
洗い落とします。

3 粉砕



トレーを細かく  
砕きます。

4 溶融・カット



とがして板状に  
まします。

5 シート



原料を加工  
します。

6 成型



エコトレーの  
完成です。

リサイクルに出すときは、「気を付けよう」とは何回かしてね。



この場面では、株式会社エフビコのご協力をいただきました。



むかし いま  
昔と今のちがいを  
たくさん見つけられたかな？  
かんきょう よ  
環境に良いこと、  
できることから始めてみよう。

おわりに

子どもたちが、楽しみながら環境やエネルギーの学習ができるように、この「e絵本」(「いいえほん」と読みます)を作成しました。

昔の絵は、子どもたちの祖父母が同じ年頃の昭和30年代を想定しています。絵には簡単な場面の説明と問いかけを記載して、子どもたちが一人で読むことができるようにしました。

この絵本を使って環境学習が広まることを願っています。

解説や利用方法については、京都教育大学 榊原研究室のホームページをご参照ください。

eカード開発プロジェクト  
代表 榊原典子

<制作当時のもので、現在は連絡できません>

・解説や活用方法 ⇒ 京都教育大学 榊原研究室HP

<http://www.kyokyo-u.ac.jp/kasei/sakakibara/kyozai/>

・お問合せ ⇒ 「eカード開発プロジェクト」事務局

株式会社 原子力安全システム研究所

社会システム研究所 エネルギー問題研究プロジェクト内

Tel. 0770-37-9106

eネコといっしょに

# くらべよう！ 昔と今

2011年3月 1刷

企画・構成 eカード開発プロジェクト

e絵本開発メンバー

代表 榊原 典子 京都教育大学 教授(家庭科教育)  
岡本 正志 京都教育大学 教授(科学史・科学教育)  
山下 宏文 京都教育大学 教授(社会科教育)  
土屋 英男 京都教育大学 教授(技術科教育)  
平野 江美 京都教育大学附属京都小中学校 教諭  
岡本 洋子 京都市立洛央小学校 教諭  
橋場 隆 株式会社 原子力安全システム研究所  
堤 端 一徳 株式会社 原子力安全システム研究所

イラスト 株式会社 ジョーソンドキュメンツ

編集・発行 eカード開発プロジェクト

## ・関連教材

「eカード」:ライフスタイルを見直す視点やエネルギーを有効に利用する視点を楽しく学べます。

詳しくは、京都教育大学 榊原研究室HPをご覧ください。





子どもたちが、楽しみながら環境やエネルギーの学習ができるように、この「e絵本」(「いいえほん」と読みます)を作成しました。

昔の絵は、子どもたちの祖父母が同じ年頃の昭和30年代を想定しています。絵には簡単な場面の説明と問いかけを記載して、子どもたちが一人で読むことができるようにしました。

この絵本を使って環境学習が広まることを願っています。

eカード開発プロジェクト

代表 榊原 典子





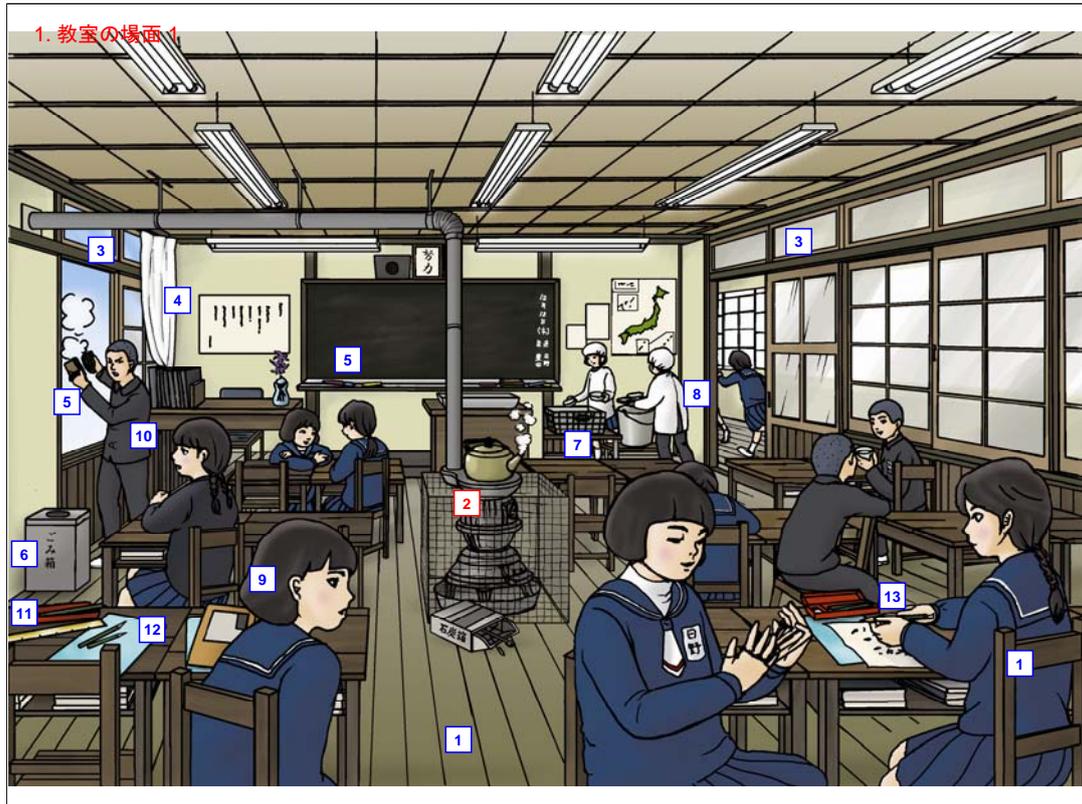
この「内容説明」の各ページには、上側に各場面のイラスト、下側に各場面の「設定」と「注目すべきポイント」を記載しています。

「注目すべきポイント」に対応するイラストの位置には、そのポイントの番号を付しています。

赤色の番号は、「e絵本」本体にある子どもたちへの問いかけの答えになるもの、青色の番号はその他のポイントになります。

赤色の番号がない場合、赤色のアルファベットや赤色の文字で問いかけの答えが記載されています。

また、< >内に記載してある内容は、イラスト内に描ききれていないものですが、よく見られるものです。

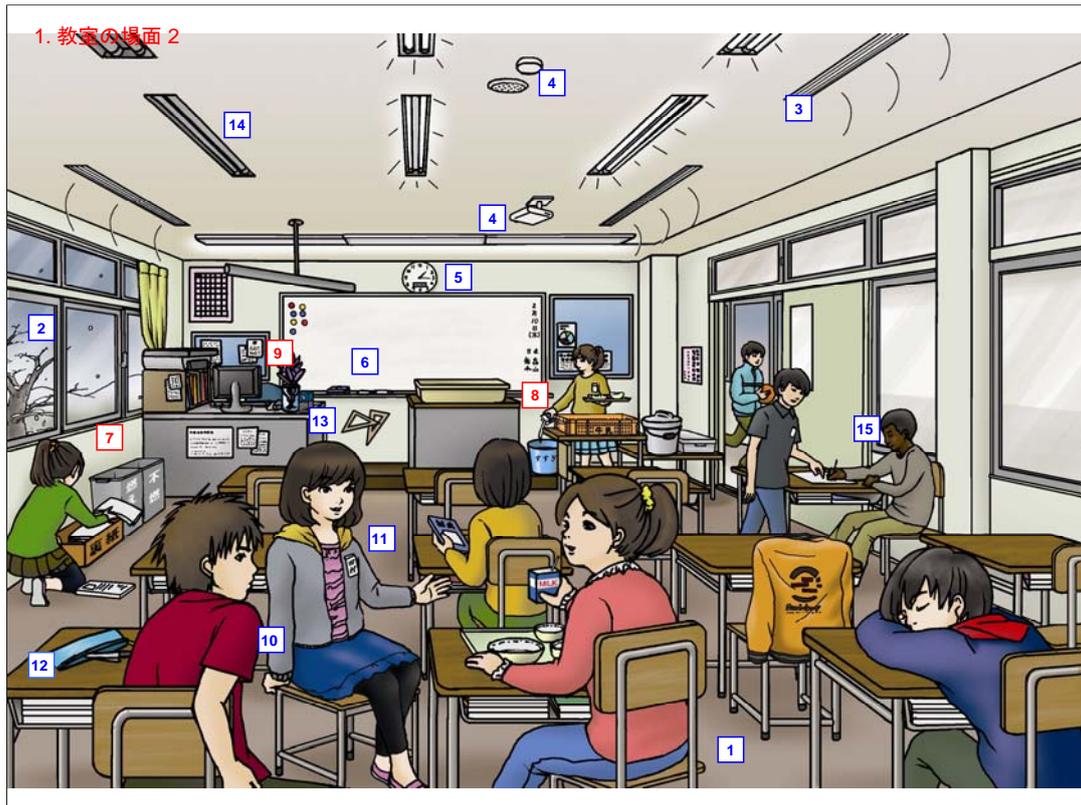


[設定] 時代: 高度成長期に入る前の昭和30年代  
 季節: 冬、 場所: 教室、  
 状況: 給食後の休み時間、後片付けしているのに  
 食べている人もいる

[注目すべきポイント]

- 1.床は板張りで、机や椅子も木製である
- 2.暖房は「だるまストーブ」で、石炭箱がある
- 3.採光のため明かり窓が多い。照明器具は蛍光灯である
- 4.遮光用に木綿のカーテンがある
- 5.黒板とチョークを使用する。黒板消しの粉は、叩いて落としている
- 6.ゴミ箱は一つだけである(分別しない)
- 7.食器はアルマイトである
- 8.給食係は割烹着を着ている
- 9.女子はスカートにオサゲやオカっぱが多い
- 10.男子は制服で丸坊主である
- 11.筆箱は蓋付きセルロイド、定規は竹のものさしである
- 12.机の天板に凹凸があり、下敷きを使っている
- 13.ジャックナイフでエンピツを削っている

「教室の温め方」の答え⇒2



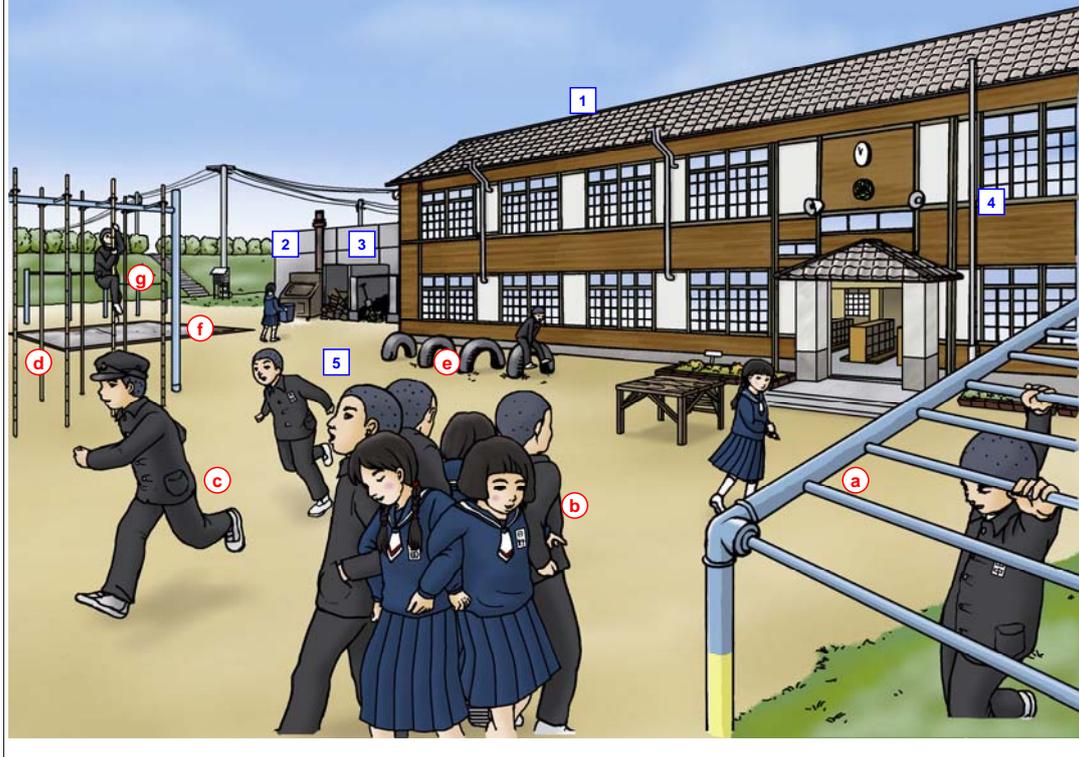
[設定] 時代: 現在、  
 季節: 冬、 場所: 教室、  
 状況: 給食後の休み時間、後片付けしているのに  
 食べている人もいる

[注目すべきポイント]

- 1.床は、手入れの容易な樹脂系ビニル材である
- 2.窓枠はアルミサッシで、機密性が高い
- 3.暖房はエアコンを使っている
- 4.パソコン、プロジェクター、煙探知器等の設備が整っている
- 5.時計の学習のために、教室には必ずアナログ時計がある
- 6.ホワイトボードとクリーナーで、マグネットが使える、粉が飛ばない
- 7.分別用のゴミ箱 がある
- 8.牛乳の紙パックは、すすぎ水で濯いでリサイクルする
- 9.ペットボトルを水耕栽培に再利用している
- 10.服装は男女とも私服である
- 11.全員名札をつけている
- 12.筆箱はソフトタイプである
- 13.エンピツ削りは電動である
- 14.窓側の蛍光灯は消灯している
- 15.外国籍の児童も一緒に学んでいる

「ゴミを減らす方法」の答え⇒7、8、9

2. 校庭の場面 1



[設定] 時代: 高度成長期に入る前の昭和30年代  
季節: 冬、 場所: 校庭、  
状況: 休み時間に外で遊んでいる

[注目すべきポイント]

- 1.校舎は木造で、瓦はコンクリート製である
- 2.ゴミは焼却炉で焼却している
- 3.ブロック塀で囲われた石炭や燃えかす置き場がある。  
その一角にガラクタ置き場もある
- 4.ポールはあるが、国旗は掲揚されていない
- 5.遊びは、みんなで一緒が多い

「遊びの種類」の答え⇒a.ウンテイ、

- b.おしくらまんじゅう、
- c.かけっこ、
- d.のぼり棒、
- e.古タイヤとび越し、
- f.砂場遊び、
- g.鉄棒

## 2. 校庭の場面 2



[設定] 時代: 現在、  
季節: 冬、 場所: 校庭、  
状況: 休み時間に外で遊んでいる

### [注目すべきポイント]

- 1.校舎は、耐震性、防火性、防音性に優れた鉄筋コンクリート造りである
- 2.屋上に風力発電の設備がある  
(屋上の太陽光発電パネルは見え難い状態)
- 3.時計は太陽光発電の電気で駆動する
- 4.透水性舗装である
- 5.ビオトープがある(藻が繁殖している)
- 6.ゴミは分別する。生ゴミはコンポストへ入れる
- 7.植物の水遣りは、雨水タンクから使う
- 8.遊びはひとりずつが多い

「環境にやさしいこと」の答え⇒2、3、6、7



[設定] 時代: 高度成長期に入る前の昭和30年代

季節: 冬、 場所: 台所や茶の間、

状況: 家族一緒に朝食を食べようとしている

[注目すべきポイント]

1. 台所は板張り、火のまわりや水まわりはタイル張り、食事の間は畳敷きの床座である
2. 暖房は火鉢、全員厚着である
3. スペースの有効利用のため「床下収納」になっている
4. 飲料水は水道水だが、井戸水を併用している
5. 電化製品は、ブラウン管テレビ、電気釜、冷蔵庫。なお、冷蔵庫には冷凍室がない。照明器具は白熱灯である。
6. 調理器具は、ガスコンロと七輪(練炭)である。ガスの点火はマッチである。
7. 食物は、近郊で取れた旬のものである (ダイコンは新聞紙に包まれている)
8. 食事は、全員同じものを一緒に食べる

「昔の道具」の答え⇒a.たわし、

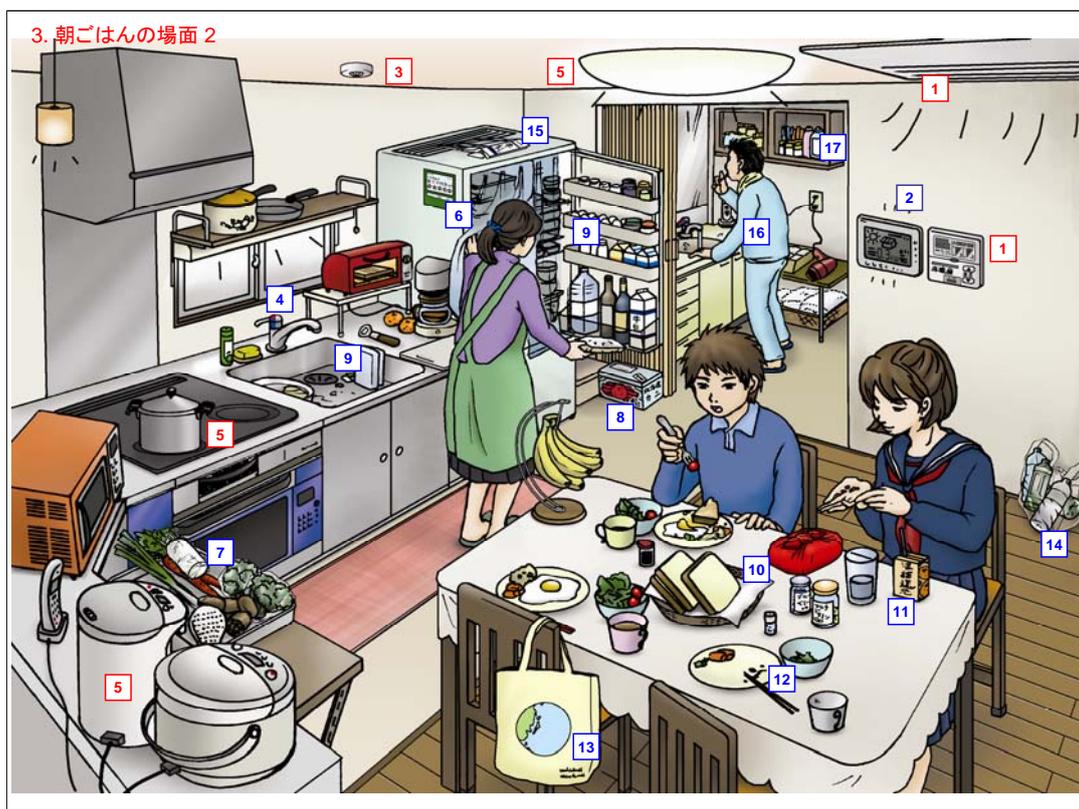
b.マッチ、

c.へちまたわし、

d.七輪、

e.火起こし器、

f.たらい



[設定] 時代: 現在、 季節: 冬、  
 場所: 洗面所に隣接したダイニングキッチン、  
 状況: 家族がバラバラに、朝食を食べたり、出かける用意をしている

[注目すべきポイント]

1. 暖房はエアコンと床暖房で、屋内では特に厚着ではない
2. 太陽光発電を導入している
3. 火災報知器を設置している
4. 上・下水道は整備済み
5. 電化製品は、IHコンロ、冷蔵庫、電子レンジ、オーブン、トースター、電気ポット、炊飯ジャー、ドライヤー等豊富。電気ポット、炊飯ジャーは通電したままである。照明器具は蛍光灯である
6. 冷蔵庫にビニールカーテンを施している。冷蔵庫は省エネ性能が高い(五ツ星)
7. 食物は、加工食品と地域産品が共存している (ダイコンはラップに包まれている)
8. 産地直送品(カニ)も取り寄せている
9. 食材は、容器包装されているものが多い。流しにはトレイがゴミとして出ている
10. 食事は、それぞれ好きなものを、都合のよい時間に食べる。父母は箸を使うが、弟はフォークを使っている
11. 姉はサプリメントを多用している
12. 父親は食べ残しをしている
13. エコバッグを使っている
14. ペットボトル入りのものを利用しているが、分別回収に協力している
15. 牛乳パックはリサイクルしている
16. 父親は歯磨きしている間、水を出したまま、ドライヤーはコンセントに差したままである
17. 棚に洗剤や身だしなみ小物(衛生用品) がそろっている

「電気使用」の答え⇒1、3、5



[設定] 時代: 高度成長期に入る前の昭和30年代

季節: 夏、

場所: 庭に面した居間、

状況: 休日の昼下がり、家族の様子

[注目すべきポイント]

- 1.日本の気候・風土にあうよう、瓦屋根、縁側、雨戸のある造りになっている
- 2.雨戸の内側にガラス戸(下1/4は板)を配置して、隙間風を防いでいる
- 3.日差しが差し込まないように日よけとして「よしず」を使っている
- 4.電化製品は扇風機程度で、自然の風を利用している
- 5.遊び道具は、手作りである
- 6.おやつは、旬の果物(スイカ)やラムネ、麦茶である
- 7.風鈴や金魚鉢で涼しさを演出している

「涼しく過ごす工夫」の答え⇒3、4、7

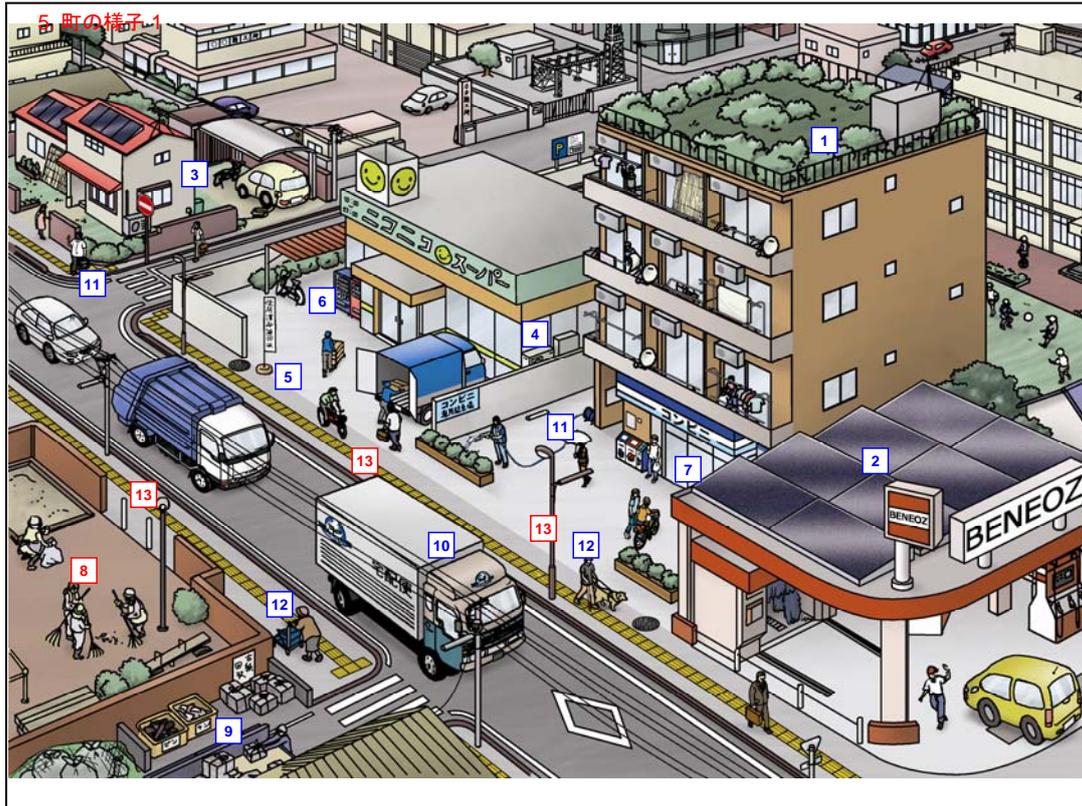


[設定] 時代: 現在、  
 季節: 夏、  
 場所: ダイニングキッチンやベランダに隣接  
 した居間、  
 状況: 休日の昼下がり、家族の様子

[注目すべきポイント]

1. 冷房はエアコンを使用し、設定温度は28℃にしている
2. 断熱性能に優れたガラスのマークがついている
3. 西側の窓には、グリーンカーテン(ゴーヤ)をしている
4. 電化製品は、薄型テレビ、電気掃除機、ゲーム機、照明器具は蛍光灯、電球型  
 蛍光灯で、多くある。
5. 人がいないところの電気やエアコンは消している。  
 ただし、炊飯ジャー等は通電中。
6. 外から採光できる昼間は電灯を消している
7. スイッチ付のテーブルタップを使っている
8. プランターで家庭菜園をしている
9. おやつは、清涼飲料水(orスナック菓子)で、種類も多い

「省エネのポイント」の答え⇒1、2、3、5、6、7

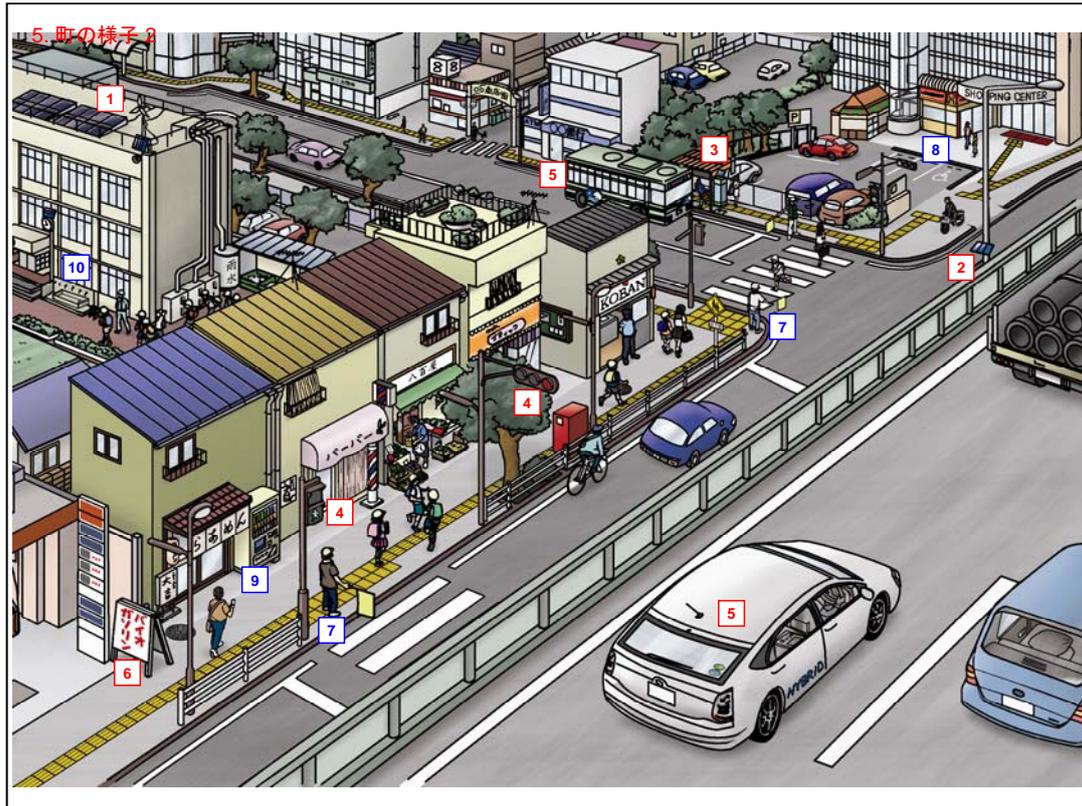


[設定] 時代: 現在、  
 季節: 夏、 場所: 町の様子  
 状況: 朝、通勤・通学の様子

[注目すべきポイント]

1. マンションの屋上が緑化されている
2. ガソリンスタンドでは太陽光発電を導入している
3. 一般の家庭で、電気自動車や太陽光発電を導入するとともに、「よしず」を活用している
4. ニコニコスーパーに「エコアイス」が設置されている
5. ニコニコスーパーでは廃油の回収に取り組んでいる
6. ニコニコスーパーには自動販売機もある
7. コンビニは24時間営業している
8. ボランティアで清掃している
9. 古紙・ビン・缶の回収、再利用に取り組んでいる
10. 宅配便のトラックは、「低公害車」である
11. 「クールビズ」を実践したり、日傘で暑さを避けている
12. 目に障害がある人や、押し車を押している高齢者も生活している
13. 歩道には点字ブロックや街路灯が設置されている  
 <街路灯には、明るくなると自動で消灯するスイッチがついている>

「人にやさしいところ」の答え⇒8、13  
 右のページでは、ポイントの7、8



[設定] 時代: 現在、

季節: 夏、 場所: 町の様子

状況: 朝、通勤・通学の様子

[注目すべきポイント]

- 1.校舎の屋上には、風力発電に加えて、太陽光発電の設備がある
  - 2.高架道路の照明に太陽光発電が使われている
  - 3.バス亭の情報表示に太陽光発電が使われている
  - 4.信号機はLEDを利用している
  - 5.バスや自動車の中には「低公害車」が走っている。車種により燃費が異なる
  - 6.ガソリンスタンドで、「バイオガソリン」を売っている
  - 7.横断歩道では「見守り隊」が誘導している
  - 8.障害者専用の駐車スペースが確保されている
  - 9.らめん屋には自動販売機が設置されている
  - 10.校舎入り口の水場で、一番右の蛇口から水が出っぱなしになっている
- <車には、運転者一人しか乗っていない>

「環境によいところ」の答え⇒1、2、3、4、5、6

左のページでは、ポイントの1、2、3、4、5、9、10、11



[設定] 時代: 現在、  
 季節: 冬、 場所: 小規模小売店、  
 状況: 夕方の早い時間帯、八百屋の店先で  
 店員と対話しながら買い物をしている

[注目すべきポイント]

1. 買い物客は、徒歩か自転車に来て、必要なものだけ買っていく
2. 室内の蛍光灯のみ点灯している
3. 地元で取れた旬の野菜を販売している
4. エコバッグを持参している
5. 簡易包装(新聞紙)である
6. 店舗によっては、照明を多用している(ブティック)

「会話の内容」の例 ⇒

- ・「葉がついていると鮮度が落ち易いが、葉がついていてもこれだけ新鮮なのは取れたて(地元産)だから、味もいいし栄養価も高いよ」
- ・「金時人参(京野菜)で甘みがあって香りもよい、それに中まで色がきれいだよ」
- ・「金時人参は煮崩れしやすいから、カレーとかはだめだね」



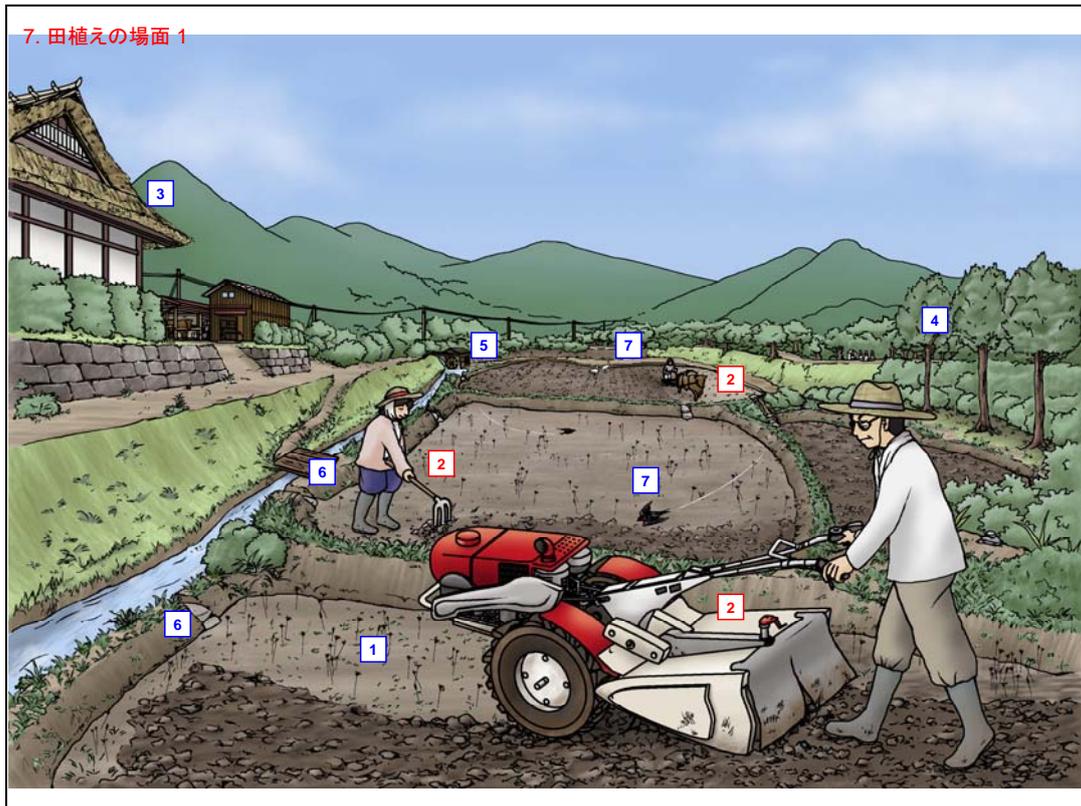
[設定] 時代: 現在、  
 季節: 冬、 場所: 大規模小売店、  
 状況: 休日の夜、大型ショッピングセンターで  
 買い物をしている

[注目すべきポイント]

1. 自家用車で買い物に来て、まとめ買いをする人が多い
2. エレベーターやエスカレーターがある
3. 食品トレーや牛乳パックの回収ボックスがある
4. 入り口や屋内は非常に明るい
5. 遠くの産地から輸送して来たり、季節に関係ない果物も売っている
6. 食品トレーにラップをしている
7. レジ袋を使っている人もいるし、エコバッグを使っている人もいる
8. ファーストフードの店舗は、客がいない時間帯でも開いている
9. 携帯機器を身につけている
10. 障害者専用の駐車スペースが確保されている

「八百屋とショッピングセンターの違い(傾向)」の答え

⇒1、2、3、4、5、6、10



[設定] 時代:高度成長期に入る前の昭和30年代

季節: 春先(6月)、 場所: 田んぼ、

状況: 「田起し」をしている

[注目すべきポイント]

1. 圃場整備が進まず、田んぼひとつひとつが狭い

2. 耕運機を使って「田起し」をしている。鍬や牛を使っている人もいる

3. 納屋つきで家屋は大きい

4. 収穫時に天日干しするための木枠がのこっている

5. 水の力を利用して水車を回し、脱穀等に活用している

6. 水の流れ(高低差)を利用して、水の入り口(「水口」)と水の出口(「水尻」)を作っている。

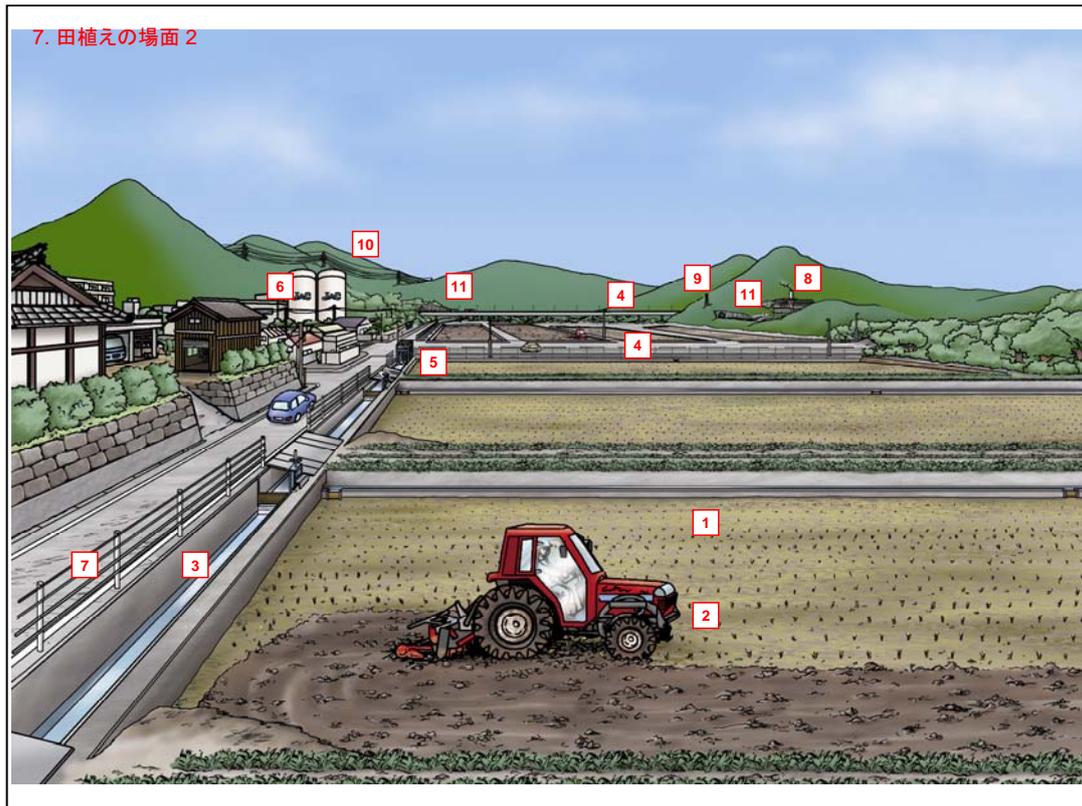
(小川は将来の「基幹用水路」となる)

7. 土を耕すとミミズ等が地表に出てくるので、サギ等の野鳥がついばみに集まってくる。ツバメもよく見られる

<小川には草や藻が多く、フナやメダカが多く生息している>

「道具の種類」の答え⇒2

「設備」としては、4、5もあります



[設定] 時代: 現在

季節: 春先(5月)、 場所: 田んぼ、  
状況: 「田起し」をしている

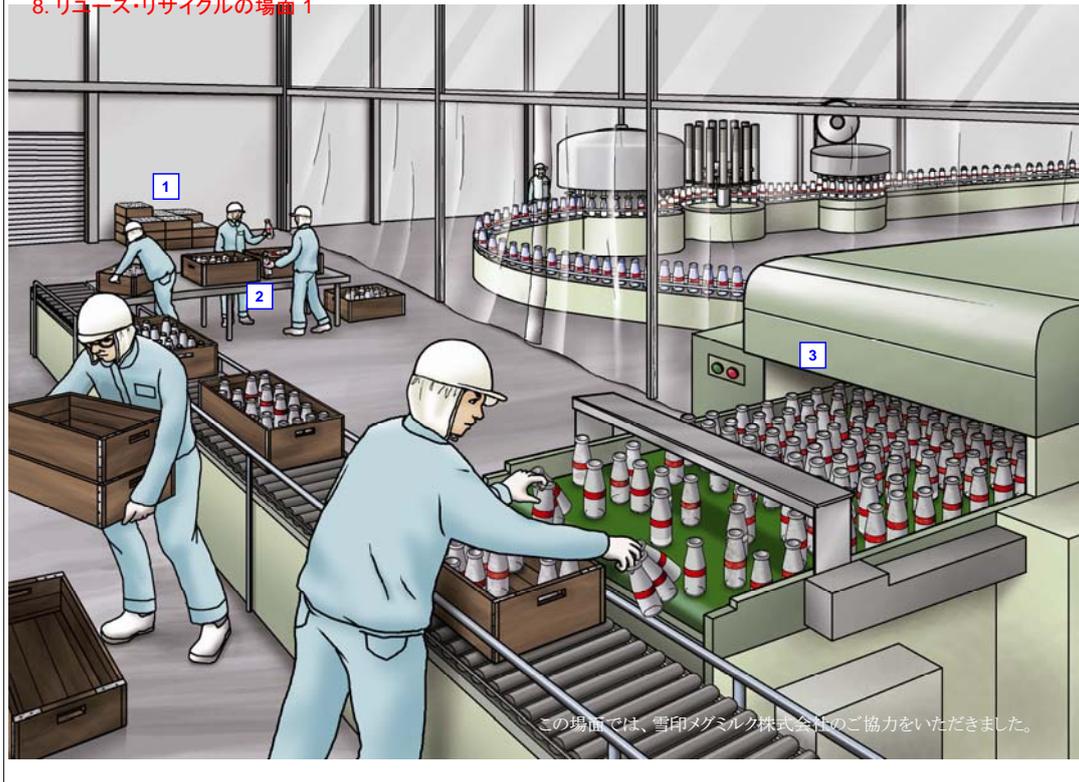
[注目すべきポイント]

1. 区画整理されて、田んぼの大きさが大きくなった
2. トラクターで「田起し」が進む
3. 小川が用水路に整備された
4. 広域農道や高速道路も整備された
5. 小水力発電が導入されて、水の力を利用して電気を作り、照明等に活用している
6. 収穫後は、共同のサイロで一括管理する
7. 転落防止用の安全柵が設置されている
8. クリーンセンターが建設された(クリーンセンターで出来た電力や熱を利用して温水プール等が併設されているところもある)
9. 携帯電話のアンテナ鉄塔がある
10. 送電線が建設された
11. 開発によりコンクリートで固められた部分がある

<土を耕してもミズ等が地表に出てくることはほとんどない。カラス以外に鳥を見ることもほとんどない。コンクリートの用水路の中には草も藻もなく、魚は全く見られない>

「変わった(開発された)ところ」の答え⇒1～11

8. リユース・リサイクルの場面 1



[設定]時代: 高度成長期に入る前の昭和30年代

季節: 設定なし

場所: 牛乳工場

状況: 使用済みの牛乳ビンを洗浄してリユースしている

[注目すべきポイント]

1. 当時は牛乳ビンでの販売が大半で、販売店が家庭から回収した飲用済みの牛乳ビンが牛乳工場に集められる
2. ビンの割れ等を目視でチェックし、リユースできるものを選別する  
(→リユースできないビンは溶かしてリサイクルしていた)
3. 牛乳ビンを経機で洗いリユースする

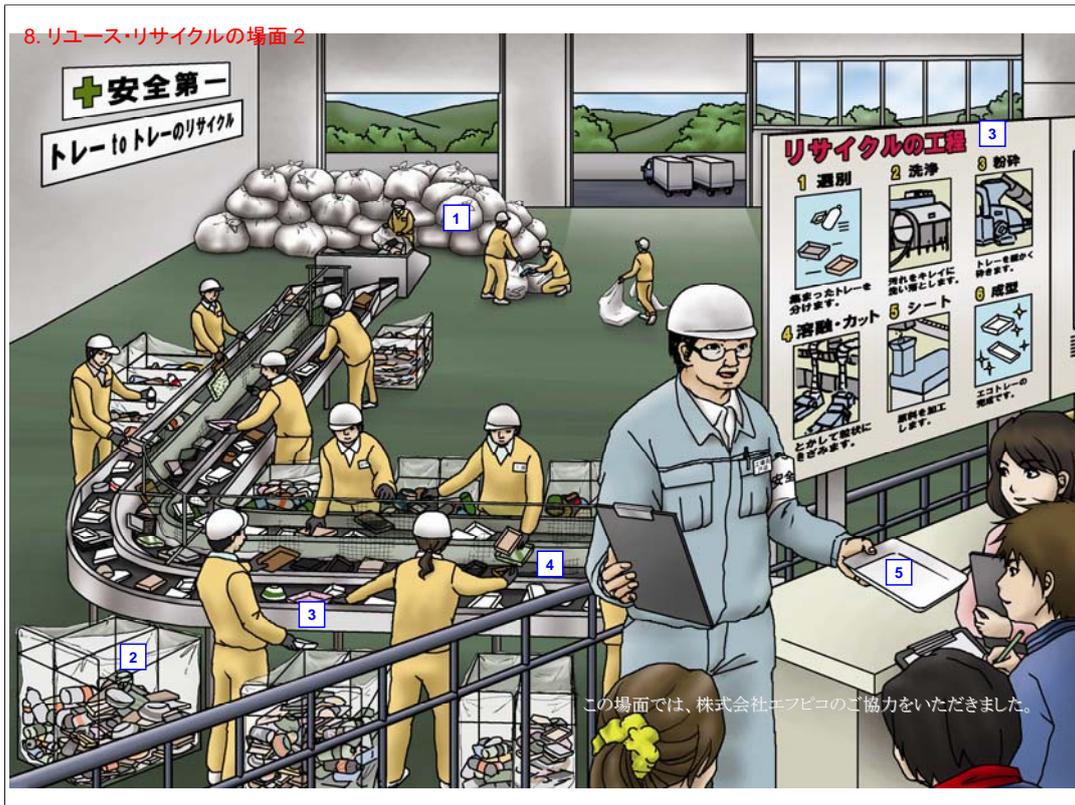
「リユースの事例」の答えの例 ⇒

- 宅配や一部の学校給食で牛乳ビンのリユースは現在でも行われています  
経済産業省のHP”3R政策”

<http://www.meti.go.jp/policy/recycle/index.html> を参照ください

- 「リユース食器ネットワーク」に参加している各地の特定非営利活動法人では、イベント会場でのリユース食器の活用に取り組んでいます
- フリーマーケットで、家で眠っているものを売買します

8. リユース・リサイクルの場面 2



[設定]時代: 現在

季節: 設定なし

場所: 食品トレーリサイクル工場

状況: 使用済みの食品トレーを米粒状に原料化の上、再成型してリサイクルしている

[注目すべきポイント]

- 1.スーパーや生協などの販売店の回収ボックス等に持ち込まれた使用済みのトレー等が、リサイクル工場に集められる。家庭等で洗ってあるので、においが気にならず、マスクは必要ない（市町村のリサイクルセンターに「その他プラ」の分類で集められるトレーは、汚れが多いので食品容器のリサイクルに向いていない）
- 2.汚れたトレーや発泡スチロールでない容器は、手作業で選別される（ペットボトルや透明容器は別ラインでリサイクルする）
- 3.選別後、白色トレー（発泡スチロール）だけが「洗浄」「乾燥」「粉砕」「溶解」「シート」「成型」の工程に進む
- 4.柄つきトレーは、園芸用や建築用資材等の材料となる（柄つきトレーを投入するライン上の網は、引っ掛かってラインに落下するように設置している）
- 5.発泡スチロール製トレーの再生品となる

「リサイクルに出すときの留意点」の答え⇒

- ・汚れをきれいに落とす。
- ・リサイクル対象外のものを出さない。（分別を厳密に行う）

詳しくは、株式会社エフピコのHPで <http://www.fpc.jp/>

学習指導要領の内容との関連

このほか、国語の説明文、図画工作の題材、総合的な学習の時間などで利用できます。

学年	社会科		理科		1・2年 生活科／5・6年 家庭科	
	内容	場面例	内容	場面例	内容	場面例
1・2年					(1)通学路の様子やその安全を守っている人々 (2)家庭生活を支えている家族 (3)自分達の生活は地域で生活したりしている人々や様々な場所とかかわっている… (4)公共物や公共施設を利用し、身の回りにはみんなでするものがあることやそれを支えている人々がいる…	5.町の様子 3.朝ごはん 5.町の様子 6.買い物 5.町の様子
3・4年	(1)地域の様子の違い ア地形、土地利用、主要な公共施設、交通の様子、古くから残る建造物	5.町の様子 6.買い物 7.田植え	3年 A物質・エネルギー (2)風やゴムの働き ア風の力は、物を動かすことができる イゴムの力は、物を動かすことができ (3)光の性質 …物に光があたったときの明るさや暖かさ(光の性質) イ日光を当てると、物の明るさや暖かさが変わる	2.校庭  2.校庭 4.休みの日		
	(2)地域の人々の生産や販売について 仕事に携わっている人々の工夫 ア地域には生産や販売に関するしごとがあり、…	6.買い物 5.町の様子				
	(3)生活にとって必要な飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理について 仕事に携わっている人々の工夫 ア飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理と生活や産業とのかかわり	1.教室 2.校庭 3.朝ごはん 4.休みの日 5.町の様子	(4)磁石の性質 磁石に付く物や磁石の働き(磁石の性質)	1.教室		
	(4)災害や事故の防止 安全を守るための関係機関の働きとそこに従事している人々や地域の人々工夫や努力	8.リユース・リサイクル 5.町の様子	3年 B生命・地球 (3)太陽と地面の様子 イ地面は太陽によって暖められ、日なたと日陰では地面の暖かさや湿り気の違いがある	2.校庭 4.休みの日 7.田植え		
	(5)地域の人々の生活について 人々の生活の変化… ア暮らしにかかわる道具、それらを使っていた頃の暮らしの様子	1.教室 2.校庭 3.朝ごはん 4.休みの日 7.田植え	4年 A物質・エネルギー (1)空気と水の性質 (2)金属、水、空気と温度 (3)電池の働き、乾電池や光電池	4.休みの日 1.教室 2.校庭 3.朝ごはん 5.町の様子 6.買い物		
	(6)県(都・道・府)の様子 イ全体の地形や主な産業の概要、交通網の様子 ウ特色ある地域の人々の生活	5.町の様子 7.田植え 6.買い物	4年 B生命・地球 (2)季節と生物 (3)天気の様子	2.校庭 4.休みの日 7.田植え 1.教室		

学年	社会科		理科		1・2年 生活科／5・6年 家庭科	
	内容	場面例	内容	場面例	内容	場面例
5・6年	5年 (2)我が国の農業や水産業について …自然環境との深いかかわりをもって 営まれている ア 様々な食料生産が国民の食生活を 支えていること、食料の中には外国から 輸入しているものがあること ウ 食料生産に従事している人々の工 夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸 などの働き	7.田植え 3.朝ごはん 5.町の様子	5年 A物質・エネルギー (1)物の溶け方 (2)振り子の運動 (3)電流の働き	8.リユース・ リサイクル 2.校庭 3.朝ごはん 5.町の様子	A家庭生活と家族 (2)家庭の生活と家族 ア 家庭には生活を支える仕事がある イ 生活時間の有効な使い方	3.朝ごはん 1.教室
	5年 (3)我が国の工業生産について 仕事に携わっている人々の工夫 ウ 工業生産に従事している人々の工 夫や努力、…	8.リユース・ リサイクル	5年 B生命・地球 (1)植物の発芽、成長、結実 (2)流水の働き (3)天気の変化	7.田植え 4.休みの日 2.校庭	A家庭生活と家族 (3)家族や近隣の人々とのかかわり イ 近隣の人々とのかかわりを考え、自 分の家庭生活を工夫する	5.町の様子
			6年 A物質・エネルギー (3)てこの規則性 ウ 身の回りには、てこの規則性を利用 した道具があること (4)電気の利用 ウ 身の回りには、電気の性質や働きを 利用した道具があること	1.教室 2.校庭 3.朝ごはん 8.リユース・ リサイクル 4.休みの日 5.町の様子 6.買い物 7.田植え	B日常の食事と調理の基礎 (1)食事の役割 (2)栄養を考えた食事 (3)調理の基礎	3.朝ごはん 1.教室 6.買い物 7.田植え
			6年 B生命・地球 (1)人の体のつくりと働き (2)植物の養分と水の通り道 (3)生物と環境 ア 生物は、水及び空気を通して周囲の 環境とかかわって生きていること イ 生物の間には、食う食われるという 関係があること (4)土地のつくりと変化	1.教室 3.朝ごはん 4.休みの日 7.田植え 2.校庭	C快適な衣服と住まい (1)衣服の着用と手入れ ア 衣服の働きが分かり、衣服に関心を 持って日常着の快適な着方を工夫でき ること (2)快適な住まい方 イ 季節の変化に合わせた生活の大切 さが分かり、快適な住まい方を工夫で きること D身近な消費生活と環境 (1)物や金銭の使い方と買い物 (2)環境に配慮した生活の工夫 ア 自分の生活と身近な環境とのかか わりに気付き、物の使い方などを工夫 できること	2.校庭 4.休みの日 1.教室 5.町の様子  6.買い物 3.朝ごはん 1.教室 5.町の様子

## 活 用 例

▶P55～P63  
環境学習指導案 小学校 第3学年  
「くらべよう！昔と今～環境学習絵本「e絵本」を使って～」

▶P64～P67  
家庭科学習指導案 小学校 第6学年  
「見直そう！毎日の食事」

▶P68～P77  
家庭科学習指導案 中学校 第1学年  
「自分の生活を見直してみよう」

# 環境学習指導案

1. 学年 小学校 第3学年

2. 単元名 くらべよう！昔と今～環境学習絵本「e 絵本」を使って～

3. 単元目標

昔と今のいろいろな場面を比べることによって、昔と今の環境のちがいに気づき、環境をよくするために工夫して生活しようとする態度を育てる。

4. 本時の展開

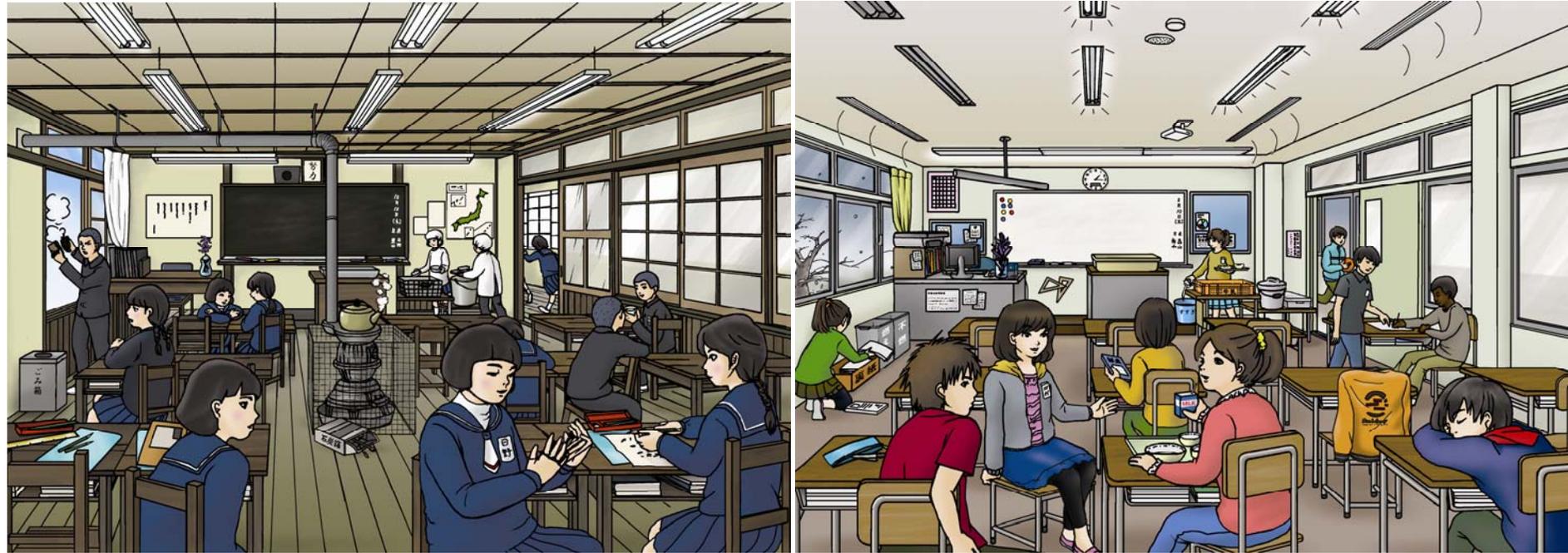
○児童の活動 ・予想される反応 ◆教師の支援 ◇留意点

学習の流れと児童の反応	活動への支援・留意点	評価の規準 (評価の方法)
<p><b>昔と今の環境をくらべよう</b></p> <p>○「e 絵本」について紹介する。(10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室、校庭、朝食、休日、町、買い物、田植え、工場の8つの場面がある。</li> <li>・左のページはみんなのおじいさんやおばあさんが子どもころの昔のくらしだね。</li> </ul> <p>○二人組で1つの場面を選択し、昔と今の環境について気づいたことを書き出す。(15分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔はストーブを使って教室をあたためていたんだね。</li> <li>・学校ではごみを分別しているよ。</li> <li>・冷蔵庫にビニールカーテンをしている。</li> <li>・よしずを使うと涼しくなるね。</li> <li>・屋上に緑やソーラーがあるよ。</li> <li>・八百屋ではお話ながらお買い物している。</li> <li>・今は田んぼが広がっている。</li> <li>・牛乳びんは洗って何回も使っているんだね。</li> </ul> <p>○気づいたことを交流する。(30分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今の方が電気をたくさん使っている。(途中で休憩5分とる)</li> </ul> <p>○グループで環境をよくするためにできることを話し合う。(10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使っていない電気を消す。</li> <li>・物を大切に使う。</li> </ul> <p>○話し合ったことを発表する。(15分)</p> <p>○学習のふりかえりをする。(5分)</p>	<p>◇隣同士2人に1冊ずつ e 絵本を配布する。</p> <p>◆e ねこの吹き出しに場面の説明と問いがあることを知らせる。</p> <p>◇場面ごとのプリントを用意し気づいたことはプリントに記録するようにする。</p> <p>◆わかりにくい絵や言葉については説明を加える。</p> <p>◇発表しやすいように大型テレビに絵本のページを映す。</p> <p>◆環境をよくするために気を付けたいことや工夫したいことを書くように促す。</p> <p>◇グループで話し合ったことは画用紙に記録し、発表できるようにする。</p>	<p>昔と今の場面を比べて、環境について気づいたことを見つけることができる。(記録)</p> <p>環境をよくするために工夫して生活することを心がけている。(記録・発言)</p>

～くらべよう！昔と今～

3年（ ）組（ ）

○昔と今のかんきょうについて気づいたことを書きましょう



○学習をふりかえってわかったことや思ったことを書きましょう

.....

.....

.....

.....

.....

○アンケートにこたえてください

- |                  |        |            |
|------------------|--------|------------|
| ① 絵本の絵は          | 見やすかった | 見にくかった     |
| ② かんきょうのことが      | よくわかった | あまりわからなかった |
| ③ 今日の学習はこれからの生活に | 役に立つ   | あまり役に立たない  |
| ④ かんきょうの学習は      | またやりたい | あまりしたくない   |

～くらべよう！昔と今～

3年（ ）組（ ）

○昔と今のかんきょうについて気づいたことを書きましょう



○学習をふりかえってわかったことや思ったことを書きましょう

.....

.....

.....

.....

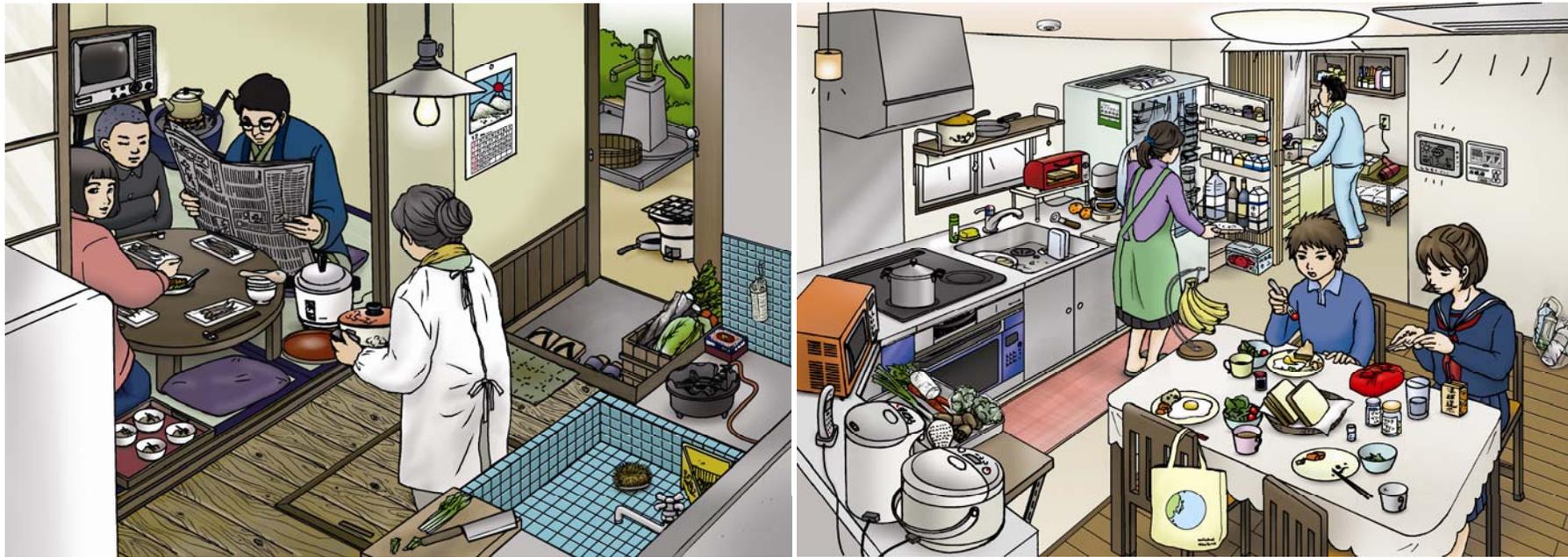
○アンケートにこたえてください

- |                  |        |            |
|------------------|--------|------------|
| ① 絵本の絵は          | 見やすかった | 見にくかった     |
| ② かんきょうのことが      | よくわかった | あまりわからなかった |
| ③ 今日の学習はこれからの生活に | 役に立つ   | あまり役に立たない  |
| ④ かんきょうの学習は      | またやりたい | あまりしたくない   |

～くらべよう！昔と今～

3年（ ）組（ ）

○昔と今のかんきょうについて気づいたことを書きましょう



○学習をふりかえってわかったことや思ったことを書きましょう

.....

.....

.....

.....

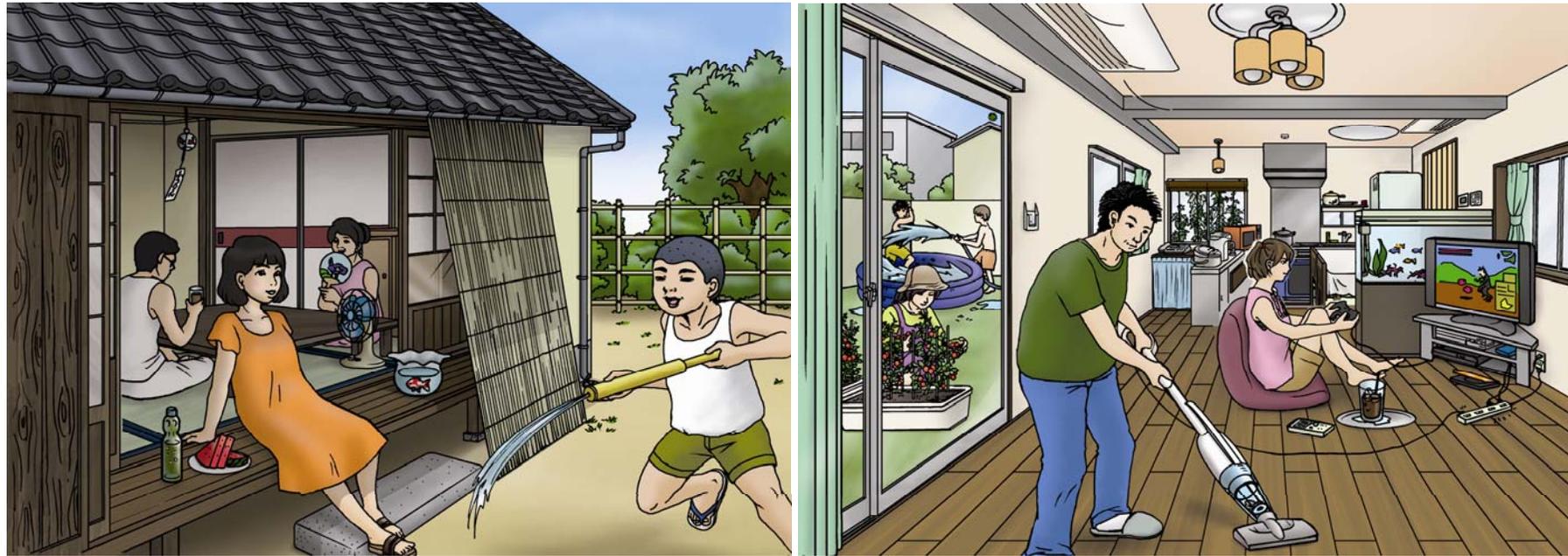
○アンケートにこたえてください

- |                  |        |            |
|------------------|--------|------------|
| ① 絵本の絵は          | 見やすかった | 見にくかった     |
| ② かんきょうのことが      | よくわかった | あまりわからなかった |
| ③ 今日の学習はこれからの生活に | 役に立つ   | あまり役に立たない  |
| ④ かんきょうの学習は      | またやりたい | あまりしたくない   |

～くらべよう！昔と今～

3年（ ）組（ ）

○昔と今のかんきょうについて気づいたことを書きましょう



○学習をふりかえってわかったことや思ったことを書きましょう

.....

.....

.....

.....

○アンケートにこたえてください

- |                  |        |            |
|------------------|--------|------------|
| ① 絵本の絵は          | 見やすかった | 見にくかった     |
| ② かんきょうのことが      | よくわかった | あまりわからなかった |
| ③ 今日の学習はこれからの生活に | 役に立つ   | あまり役に立たない  |
| ④ かんきょうの学習は      | またやりたい | あまりしたくない   |

～くらべよう！昔と今～

3年（ ）組（ ）

○かんきょうについて気づいたことを書きましょう



○学習をふりかえってわかったことや思ったことを書きましょう

.....

.....

.....

.....

○アンケートにこたえてください

- |                  |        |            |
|------------------|--------|------------|
| ① 絵本の絵は          | 見やすかった | 見にくかった     |
| ② かんきょうのことが      | よくわかった | あまりわからなかった |
| ③ 今日の学習はこれからの生活に | 役に立つ   | あまり役に立たない  |
| ④ かんきょうの学習は      | またやりたい | あまりしたくない   |

～くらべよう！昔と今～

3年（ ）組（ ）

○かんきょうについて気づいたことを書きましょう



○学習をふりかえってわかったことや思ったことを書きましょう

.....

.....

.....

.....

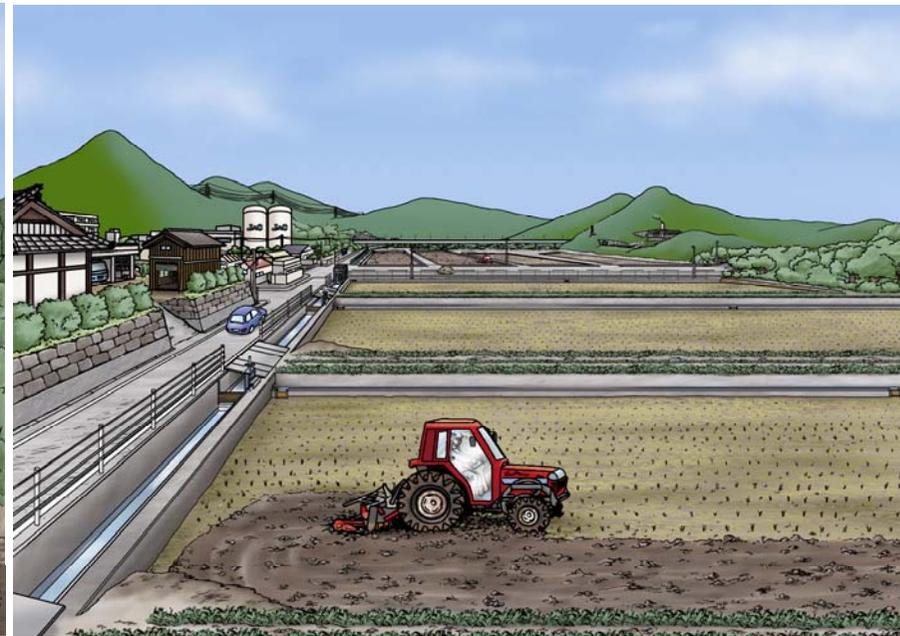
○アンケートにこたえてください

- |                  |        |            |
|------------------|--------|------------|
| ① 絵本の絵は          | 見やすかった | 見にくかった     |
| ② かんきょうのことが      | よくわかった | あまりわからなかった |
| ③ 今日の学習はこれからの生活に | 役に立つ   | あまり役に立たない  |
| ④ かんきょうの学習は      | またやりたい | あまりしたくない   |

～くらべよう！昔と今～

3年（ ）組（ ）

○昔と今のかんきょうについて気づいたことを書きましょう



○学習をふりかえってわかったことや思ったことを書きましょう

.....

.....

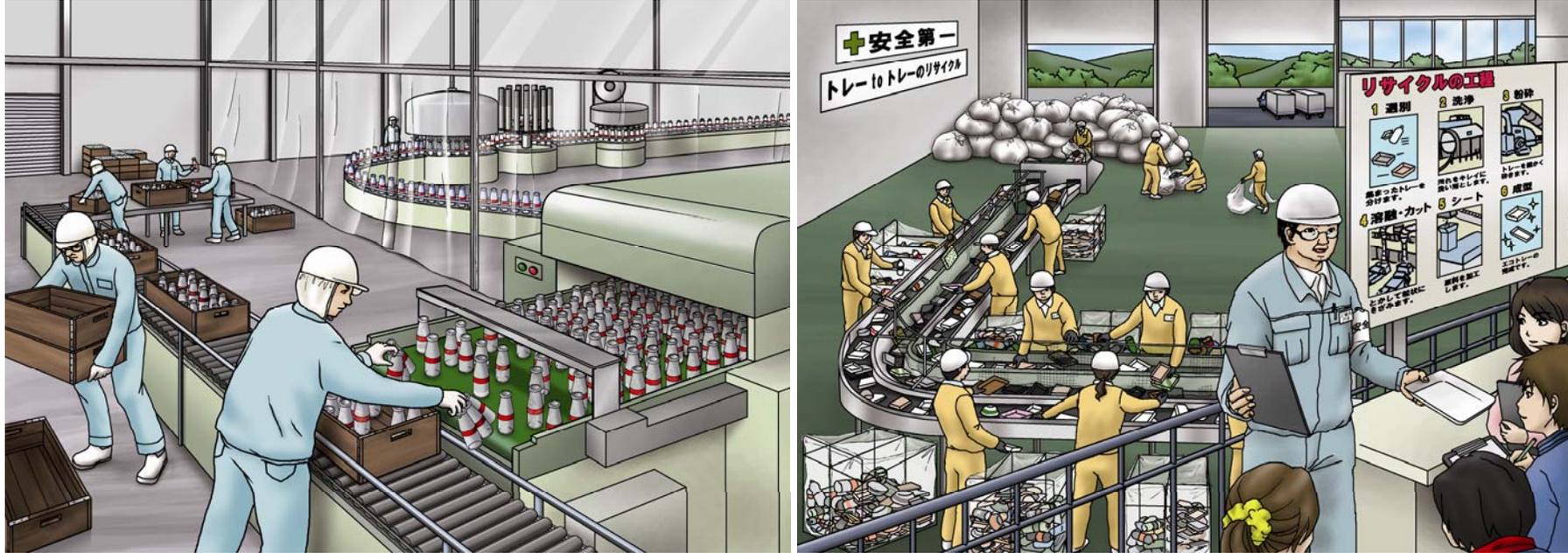
.....

.....

○アンケートにこたえてください

- |                  |        |            |
|------------------|--------|------------|
| ① 絵本の絵は          | 見やすかった | 見にくかった     |
| ② かんきょうのことが      | よくわかった | あまりわからなかった |
| ③ 今日の学習はこれからの生活に | 役に立つ   | あまり役に立たない  |
| ④ かんきょうの学習は      | またやりたい | あまりしたくない   |

○昔と今のかんきょうについて気づいたことを書きましょう



○学習をふりかえってわかったことや思ったことを書きましょう

.....

.....

.....

.....

○アンケートにこたえてください

- |                  |        |            |
|------------------|--------|------------|
| ① 絵本の絵は          | 見やすかった | 見にくかった     |
| ② かんきょうのことが      | よくわかった | あまりわからなかった |
| ③ 今日の学習はこれからの生活に | 役に立つ   | あまり役に立たない  |
| ④ かんきょうの学習は      | またやりたい | あまりしたくない   |

# 家庭科学習指導案

1 学校・学年 小学校 第6学年

2 題材名 「見直そう！毎日の食事」

3 題材の目標

- ・ 毎日の食事を見直し、バランスのとれたよりよい食生活をめざそうとする。(関心・意欲・態度)
- ・ おいしいご飯の炊き方とみそ汁の作り方を考え、自分なりに工夫している。(創意工夫)
- ・ 安全や衛生に気を付けて、ご飯とみそ汁を作ることができる。(技能)
- ・ 炊飯の仕方、みそ汁の作り方を知り、いろいろな食品をバランスよく組み合わせて食べることが大切なことや調理の意味を理解している。(知識・理解)

4 題材と絵本教材との関連

本題材は、ご飯とみそ汁の調理実習などを通して、毎日の食事を見直す題材である。ご飯とみそ汁は、日本で従来から食べ継がれてきたもので、「和食」の基本ともなる献立である。しかし、近年は食事の洋風化や簡便化が進み、自宅では調理されなくなる場合もある。

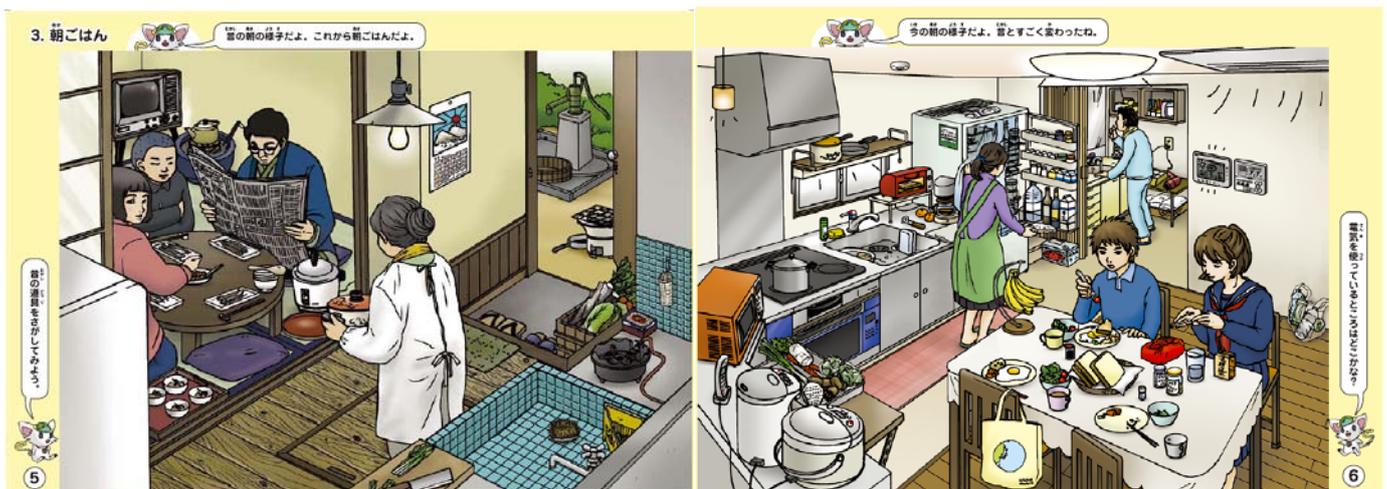
また、学校給食に米飯が導入されていなかった(～1981年)ことも、「コメ離れ」に拍車をかけた。

e 絵本の教材では、電気炊飯器が普及し始めた昭和30年代前半と現代の絵を比較している。いずれも朝食の場面であるが、一方は家族で食卓を囲み同じ食事を摂ろうとし、一方は個に応じた食事をとっている。

これらの違いに目を向けつつ、食生活の変化に目を向けることは、教科としての目標の達成に繋がるだろう。

また、台所や食卓に目を向け、道具の違いからそれぞれの生活を想起し、エネルギーの使われ方に目を向けることは、今回の教材の本来のねらいにつながる。

その双方を兼ね備えるような展開を本時は行っていくことができるものと考ええる。



5 指導計画 (全10時間)

第1次 どんな食べ物を食べているのかな (2時間…本時 2/2)

第2次 ご飯とみそ汁を作ろう (6時間)

第3次 おかずの必要性を考えよう (2時間)

## 6 本時の目標

- 朝食の場面の今昔を比較し、食材や生活様式の変化に気づき、大量のエネルギーに依存して生活している自分たちのライフスタイルを振り返ることができる。

## 7 本時の展開

分節	学習活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導者の支援, ※個に応じた指導</li> <li>○留意点</li> </ul>	評価とその方法 <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭科</li> <li>○エネルギー環境教育</li> </ul>
I	<ul style="list-style-type: none"> <li>2枚のイラストについて、それぞれの食事や台所の様子の変化を探す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2枚のイラスト(台所・今と昔)を提示する。</li> <li>隣同士で1組のイラストを見、話し合うことがあっても良いとする。</li> <li>※ 食事の内容と道具のエネルギー源に着目させる。</li> <li>※ エネルギーの使用量に変化があるかどうかに着目させる。</li> <li>○ 何がどのように変化しているのか、違いを自分なりに考えさせる。</li> <li>○ 「よい」と思うことと「よくない」と思うことに分けさせておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食生活の変化に気づくことができているか(関心・意欲・態度)</li> <li>【学習の様子・ワークシート】</li> </ul>
II	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事の変化と台所の変化について発表する。</li> <li>食事の摂り方について、自分の生活を比べ、改善できることがないかどうか考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事の内容(様式の変化), 台所の変化(道具類)に分けてまとめる。</li> <li>○ それぞれの生活様式に対して是非を問うことがないようにする。</li> <li>○ エネルギー使用量(電化製品)に変化があることに気づくようにする。</li> <li>それぞれの朝食の様子と自身の生活を比較させる。</li> <li>※ 食事の内容に目を向けさせる。</li> <li>※ 機能食品について知らせる。</li> <li>○ 食事の変化がライフスタイルの変化からくるものだけではないことに気づかせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○エネルギーの使い方に関心を持つことができているか(関心・意欲・態度)</li> <li>【学習の様子・ワークシート】</li> <li>食生活の変化に気づき、自分たちの朝食の摂り方について振り返り、見直すことができる。(創意工夫)</li> <li>【ワークシート】</li> </ul>
III	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちの身の回りでのエネルギーの使い方について考え、自身の生活で気をつけたいことを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実際の生活で自分たちがどのようなエネルギーを使っているのか考える。</li> <li>食材を運搬するのにもエネルギーが使われていることに気づかせる。</li> <li>※ エネルギーとは、電気・ガス・石油などを指すことを確認しておく。</li> <li>※ エネルギーを賢く使うことできるかにも目を向けさせる。</li> <li>○ 食事の場面に限らず、生活全般について言及させる。</li> <li>○ エネルギーを使用しないことばかりが良いことにならないよう、共存ができないかどうか考えさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○エネルギーの使い方について自分なりの考えを持ち、実践しようと計画することができるか。(創意工夫)</li> <li>【ワークシート】</li> </ul>

## 8 本時の評価

- 朝食の場面の昔と今を比較し、その変化や、変化の根底に「便利さ」などがあることに気づく事ができる。
- エネルギーの使い方に着目し、自身の生活においてどのようなエネルギーの使い方をしているか振り返り、よりよい生活を送るために自分にできることについて考え、実践しようとする事ができる。

## 9 板書計画

見直そう！毎日の食事～台所の変化を見つけよう～

台所について

昔の朝食の様子



朝食について

エネルギーの使い方

- ・たくさん使うようになっている。
- ・電気がついたままのものも多い。

今の朝食の様子



朝食について

台所について

使わないのではなく、むだに使わないようにする必要

## 10 準備物

環境 e 絵本またはイラスト（16組），A2判イラスト（各1枚・掲示用），フラッシュカード

☆ 2枚の絵をくらべて、食事や台所の変化を見つけよう。(左の絵は、50年ほど前の様子を、右の絵は、現代の様子を描いています。)

台所について



朝食について



朝食について

台所について

エネルギーの使い方について、気がついたことを書こう。

エネルギーの使い方について、気をつけたいこと、やってみたいこと

# 家庭科学習指導案

1 学校・学年 中学校 第1学年

2 題材名 「自分の生活を見直してみよう」

3 題材と絵本教材との関連

本題材は、中学校技術・家庭の家庭分野の導入にあたる。

絵本教材の登場人物は中学生と小学生の姉弟とその家族である。現代と昭和30年代ではその関わり方や環境への配慮の仕方は異なってくる。

本時はまず、登場人物がどのような活動をしているかをとらえさせ、それを手掛かりに環境の変化にも目を向けさせることができるようにしたい。

4 指導計画（全3時間）

第1次 今までの家庭科の学習を振り返ろう

第2次 人や環境との関わりを考えよう（本時）

第3次 自分の生活を見直してみよう

5 本時の目標

- ・ 家庭や学校の様々な場面から自分と人や環境との関わりについて考えようとすることができる。

6 本時の展開

分節	学習活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指導者の支援, ※個に応じた指導</li> <li>○留意点</li> </ul>	評価とその方法 ・ 家庭科 ○エネルギー環境教育
I	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 絵本の構成を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読み聞かせ形式で 1 冊の本で一斉に提示する。</li> <li>※ 左右のページで人の活動の様子ともの。</li> <li>※ 各ページの課題を意識させる。</li> <li>○ 時代ごとに同一の家族が登場していることを押さえておく。</li> </ul>	
II	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分担されたそれぞれの場面について左右を比較し, 変化について読み取る。</li> <li>・ 自身の読み取りについてグループで交流する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6グループあるので, 教室・校庭・食事・休日・買い物・農業について考えさせる。</li> <li>・ 絵本はグループに 4冊ずつ渡す。</li> <li>・ 人とのかかわりとエネルギーの使用に視点を持つようにする。</li> <li>※ 他のページを見て参考にしてもよいこととする。</li> <li>※ 各ページの課題を手がかりにさせる。</li> <li>○ それぞれの生活様式に対して是非を問うことがないようにする。</li> <li>○ エネルギー使用量(電化製品)に変化があることに気づくようにする。</li> <li>・ 自身の生活と比較させる。</li> <li>○ 左右の場面の違いがエネルギー使用状況の変化やライフスタイルの変化からくるものだけではないことに気づかせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人との関わり方に関心を持つことができているか。</li> <li>(関心・意欲・態度)</li> <li>【学習の様子・ワークシート】</li> <li>○ エネルギーの使われ方に関心を持つことができているか</li> <li>(関心・意欲・態度)</li> <li>【学習の様子・ワークシート】</li> <li>・ 生活の変化に気づき, 自分たちのライフスタイルや人とのかかわりについて考えることができる。(創意工夫)</li> <li>【ワークシート】</li> </ul>
III	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分たちの身の回りでのエネルギーの使い方について考え, 自身の生活で気をつけたいことを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実際の生活で自分たちがどのようなエネルギーを使っているのか考える。</li> <li>・ 町の様子を例に取り, 特に現代では様々な場面でエネルギーが使われていることに気づかせる。</li> <li>※ エネルギーとは, 電気・ガス・石油などを指すことを確認しておく。</li> <li>※ エネルギーを賢く使うことできるかにも目を向けさせる。</li> <li>○ 自分の分担だけでなく, 生活全般について言及させる。</li> <li>○ エネルギーを使用しないことばかりが良いことにならないよう, 共存ができないかどうか考えさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ エネルギーの使い方について自分なりの考えを持ち, 実践しようと計画することができるか。(創意工夫)</li> <li>【ワークシート】</li> </ul>

7 本時の評価

- ・ 昔と今の学校生活や家庭生活, 現代の商店の形態を比較し, その変化や, 変化の根底に「便利さ」などがあることに気づく事ができる。
- ・ エネルギーの使い方に着目し, 自身の生活においてどのようなエネルギーの使い方をしているか振り返り, よりよい生活を送るために自分にできることについて考え, 実践しようとする事ができる。

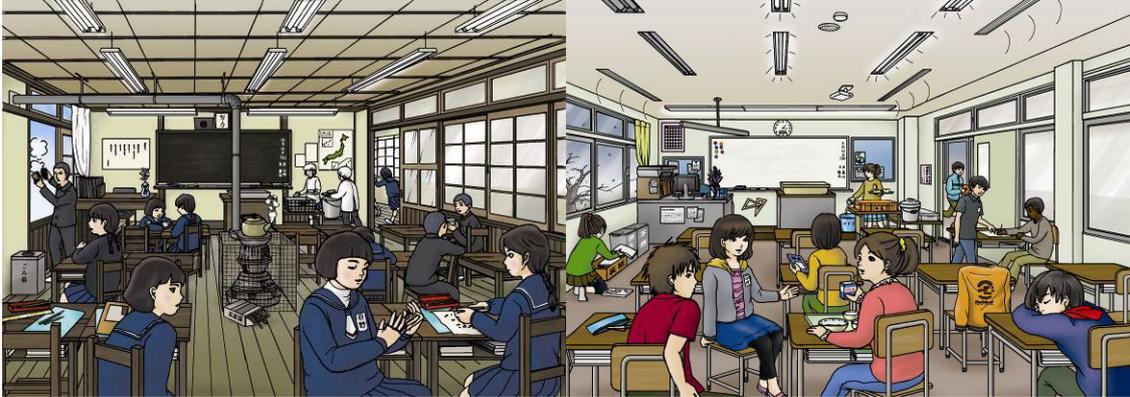
## 8 板書計画

自分の生活を見直してみよう～絵本から生活の変化を見つけよう～

## 9 準備物

環境 e 絵本 (25 冊), A0 判「まちの様子」イラスト (1 枚・掲示用), フラッシュカード

☆ 2枚の絵から読み取れることを書こう。



人とのかかわり方

環境（エネルギー）とのかかわり方

その他

自分の生活や街の中で見られる「環境の問題」について考えてみよう。



クラスで交流をして考えたこと

これからの生活で気をつけたいこと、今日の授業でわかったことなどを書こう。

組 番 名前 ( )

☆ 2枚の絵から読み取れることを書こう。



人とのかかわり方

環境（エネルギー）とのかかわり方

その他

組 番 名前 ( )

☆ 2枚の絵から読み取れることを書こう。



人とのかかわり方

環境（エネルギー）とのかかわり方

その他

組 番 名前 ( )

☆ 2枚の絵から読み取れることを書こう。



人とのかかわり方

環境（エネルギー）とのかかわり方

その他

組 番 名前 ( )

☆ 2枚の絵から読み取れることを書こう。



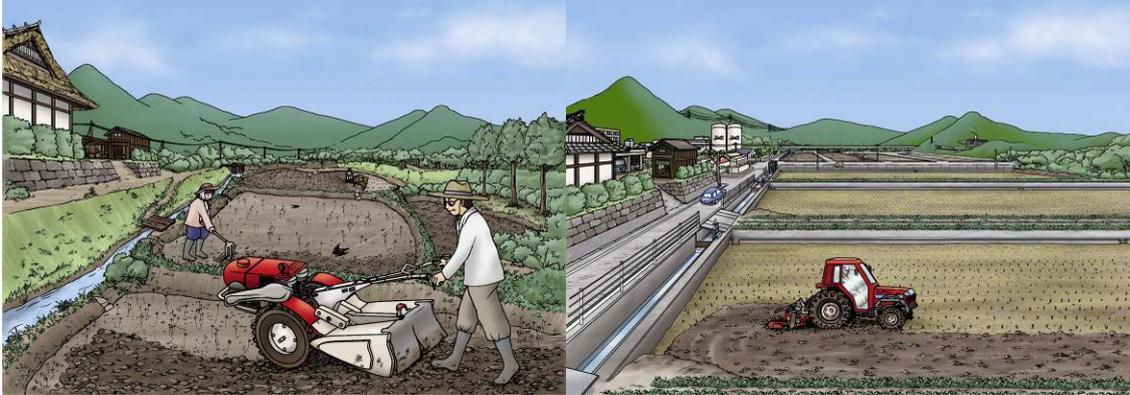
人とのかかわり方

環境（エネルギー）とのかかわり方

その他

組 番 名前 ( )

☆ 2枚の絵から読み取れることを書こう。



人とのかかわり方

環境（エネルギー）とのかかわり方

その他

e 絵本開発メンバー（制作当時）

代表： 榊原典子（京都教育大学）

岡本正志（同 上）

山下宏文（同 上）

土屋英男（同 上）

平野江美（京都教育大学附属京都小中学校）

岡本洋子（京都市立洛央小学校）

橋場 隆（(株)原子力安全システム研究所）

堤端一徳（(株)原子力安全システム研究所）